FUJITSU Server PRIMERGY FUJITSU Server PRIMEQUEST



Windows Server 2019 / 2022 Active Directory 移行の手引き

第 1.2 版 2021 年 10 月 富士通株式会社

Copyright 2021 FUJITSU LIMITED

はじめに

最新の機能を利用するため、ハードウェアの老朽化、ソフトウェアのサポート期間終了に対応するため、などの理由で、Active Directory®のドメインを移行するケースは多くあります。

本書は、Microsoft[®] Windows Server[®] 2012 Active Directory[®]のドメイン、Microsoft[®] Windows Server[®] 2012 R2 Active Directory[®]のドメイン、Microsoft[®] Windows Server[®] 2016 Active Directory[®] のドメインから Microsoft[®] Windows Server[®] 2019 Active Directory[®]のドメインへの移行手順、および、Microsoft[®] Windows Server[®] 2012 Active Directory[®]のドメイン、Microsoft[®] Windows Server[®] 2012 R2 Active Directory[®]のドメイン、Microsoft[®] Windows Server[®] 2016 Active Directory[®]のドメイン、Microsoft[®] Windows Server[®] 2012 R2 Active Directory[®]のドメイン、Microsoft[®] Windows Server[®] 2016 Active Directory[®]のドメイン、Microsoft[®] Windows Server[®] 2019 Active Directory[®]のドメインから Microsoft[®] Windows Server[®] 2022 Active Directory[®]のドメインへの移行手順を、一般的なお客様環境を想定して紹介します。

本書を利用するにあたっての前提知識 以下の技術情報についての知識が必要となります。

Active Directory®およびネットワークの基礎知識

想定する対象読者

以下の方を対象に記載しています。

- Microsoft[®] Windows Server[®] 2012 Active Directory[®]のドメイン、Microsoft[®] Windows Server[®] 2012 R2 Active Directory[®]のドメイン、Microsoft[®] Windows Server[®] 2016 Active Directory[®]のドメイン、Microsoft[®] Windows Server[®] 2019 Active Directory[®]のドメインを使用中のお客様
- ▶ 近い将来にドメイン移行を予定のお客様/SE
- ▶ 知識としてドメイン移行の進め方を確認されたいお客様/SE/営業

参考資料

本書以外の Windows Server 技術情報は、以下のサイトで公開しています。

・Windows システム構築ガイド https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/technical/construct/ 本書では、以下の略称を使用しています。

正式名称		略称
製品名	Microsoft [®] Windows Server [®] 2003	Windows Server 2003
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2008	Windows Server 2008
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2008 R2	Windows Server 2008 R2
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2012	Windows Server 2012
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2012 R2	Windows Server 2012 R2
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2016	Windows Server 2016
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2019	Windows Server 2019
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2022	Windows Server 2022
	Windows [®] 8.1	Windows 8.1
	Windows® 10	Windows 10
ドメイン	Microsoft [®] Windows Server [®] 2003 Active	Windows 2003 ドメイン
	Directory® のドメイン	
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2008 Active	Windows 2008 ドメイン
	Directory® のドメイン	
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2008 R2	Windows 2008 R2 ドメイン
	Active Directory® のドメイン	
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2012 Active	Windows 2012 ドメイン
	Directory® のドメイン	
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2012 R2	Windows 2012 R2 ドメイン
	Active Directory® のドメイン	
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2016 Active	Windows 2016 ドメイン
	Directory® のドメイン	
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2019 Active	Windows 2019 ドメイン
	Directory® のドメイン	
	Microsoft [®] Windows Server [®] 2022 Active	Windows 2022 ドメイン
	Directory® のドメイン	
	ドメインコントローラー	DC
	Active Directory®	AD

注意事項

- 本書を輸出または第三者へ提供する場合は、お客様が居住する国および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認のうえ、必要な手続きをおとりください。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 本書に記載された手順は動作確認を行っておりますが、すべての環境で正常に動作することを 保証するものではありません。お客様構成にあわせて事前に検証いただくことを推奨いたしま す。
- ▶ 本書に記載された手順を実施した結果、問題が発生した場合でも、当社はその責を負いません。
- 本書では特に記載がない限り、Windows Server 2019 / Windows Server 2022 は初期バージョンを対象に説明しております。

改版日時	版数	改版内容
2020.06	1.0	• 新規作成
2020.10	1.1	• DNS 委任レコードの変更手順に、_msdcs が委任ではない場
		合の記述を追加
2021.10	1.2	 Windows Server 2022 に関する記述を追加。

改版履歴

目次

1 ドメイン移行の概要	1
1.1 ドメイン移行作業の流れ	1
1.2 移行方式概要	2
1.2.1 既存ドメインのバージョンアップ	3
2 既存ドメインのバージョンアップ手順	5
2.1 移行環境	5
2.2 移行手順	7
2.2.1 既存ドメインのDCのバックアップ	7
2.2.2 既存ドメインの確認	7
2.2.3 Windows Server 2019 DCの追加	16
2.2.4 同期の確認	25
2.2.5 FSMOの転送	25
2.2.6 Windows Server 2012 R2 DCの降格	27
2.2.7 既存DC降格後の確認	35
2.2.8 IPアドレスの変更	37
2.2.9 ドメイン/フォレストの機能レベルの変更	45
3 おわりに	

1ドメイン移行の概要

本章では、Windows 2019 ドメイン / Windows 2022 ドメインへの移行の進め方と移行方式について 紹介します。

1.1 ドメイン移行作業の流れ

ドメイン移行に必要な作業を簡単に紹介します。ドメイン移行では、以下の流れに従って移行の計画 から実施・確認まで作業を進めます。







ドメイン移行完了後に、稼働状況の確認を行います。正常に稼働していることを確認 して、ドメイン移行を完了とします。

ドメイン移行は、実際の移行作業以上に、事前の調査・計画・準備などに多くの時間を必要とします。 ドメイン移行を行う際は、移行期間に余裕をもって計画を進めてください。

1.2 移行方式概要

Windows 2019 ドメイン / Windows 2022 ドメインへの移行方式は、以下の 2 つの方式が考えられ ます。

- 既存ドメインのバージョンアップ
 既存ドメインの構成、情報を保持したまま、ドメインのバージョンアップを行う方式
- 新規ドメイン構築 & アカウント移行
 新規にドメインを構築し、既存のアカウント情報を移行する方式

富士通では、エンドユーザーへの影響が少ない『既存ドメインのバージョンアップ』での移行を推奨 します。本書ではこの方式による移行手順を説明いたします。

移行を機にドメイン環境を一新したい場合などは、『新規ドメイン構築&アカウント移行』を選択しま す。この場合、既存のアカウントの移行は手動で行うか、スクリプトなどを作成して行う必要があり ます。

1.2.1 既存ドメインのバージョンアップ

移行方式「既存ドメインのバージョンアップ」による、ドメイン移行イメージを紹介します。





2既存ドメインのバージョンアップ手順

本章では、移行方式「既存ドメインのバージョンアップ」による、Windows 2012 R2 ドメインから Windows 2019 ドメインへ移行する手順を紹介します。



本書では、Windows 2012 R2 ドメインから Windows 2019 ドメインへの移行手順を紹介して いますが、Windows 2012 ドメイン、Windows 2016 ドメインから Windows 2019 ドメインへ の移行、Windows 2012 ドメイン、Windows 2012 R2 ドメイン、Windows 2016 ドメイン、 Windows 2019 ドメインから Windows 2022 ドメインへの移行でも同様の手順となります。

POINT!

本書では、PowerShellを使用した手順があります。Windows Server 2022 の PowerShell では 日本語全角文字の文字化けが発生する場合があります。文字化けが発生する場合は、 PowerShell のプロパティを開き、「フォント」においてフォントを「MS ゴシック」に変更し てください。

2.1 移行環境

本章で紹介する移行手順は、以下の環境における移行を想定しています。



図 1 「既存ドメインのバージョンアップ」の移行環境

図 1のサーバー/クライアントの設定内容を、次の表に示します(表 1、表 2)。

番号	項目	内容
1	コンピューター名	dc2012-1
	OS	Windows Server 2012 R2
	IP アドレス	192.168.1.1
	DNS	127.0.0.1 (優先)、192.168.1.2 (代替)
2	コンピューター名	dc2012-2
	OS	Windows Server 2012 R2
	IP アドレス	192.168.1.2
	DNS	127.0.0.1 (優先)、192.168.1.1 (代替)
3	コンピューター名	dc2019-1
	OS	Windows Server 2019
	IP アドレス	192.168.1.11
	DNS	192.168.1.1 (優先)、192.168.1.2 (代替)
4	コンピューター名	dc2019-2
	OS	Windows Server 2019
	IP アドレス	192.168.1.12
	DNS	192.168.1.1 (優先)、192.168.1.2 (代替)

表 1 DC の設定内容

表 2 ドメインメンバーサーバー/クライアントの設定内容

番号	項目	内容
5	コンピューター名	sv2016-1
	OS	Windows Server 2016
	IP アドレス	192.168.1.51
	DNS	192.168.1.1 (優先)、192.168.1.2 (代替)
6	コンピューター名	win81-1
	OS	Windows 8.1
	IP アドレス	192.168.1.101
	DNS	192.168.1.1 (優先)、192.168.1.2 (代替)
(7)	コンピューター名	win10-1
	OS	Windows 10
	IP アドレス	192.168.1.102
	DNS	192.168.1.1 (優先)、192.168.1.2 (代替)

2.2 移行手順

ドメイン移行の詳細手順を紹介します。

以下の手順で使用する管理者ユーザーは、次のグループに所属するユーザーを指しています。

表 3 管理者ユーザーの詳細

手順での表記	詳細
ドメインの管理者ユーザー	ドメインの Domain Admins グループ、Enterprise Admins グルー
	プ、Schema Admins グループに所属するユーザー
ローカルの管理者ユーザー	ローカルコンピューターの Administrators グループに所属する
	ユーザー

2.2.1 既存ドメインの DC のバックアップ

問題が発生した場合に元に戻せるよう、既存の Windows 2012 R2 ドメインのすべての DC でバック アップを取得します。

Windows Server 2019 の DC を追加することでスキーマのバージョンアップが行われます。スキーマ バージョンも元に戻さなければならない場合に備えて、すべての DC でバックアップを取得します。

もし問題が発生し、移行作業開始前の状態に戻す必要がある場合には、すべての DC をバックアップ からリストアします。

2.2.2 既存ドメインの確認

Windows 2019 ドメインへの移行を行う前に、既存の Windows 2012 R2 ドメインが次の状態である ことを確認します。

- AD や SYSVOL の複製が正常に行われていること
- フォレストの機能レベルが"Windows Server 2008"以降であること
- SYSVOL の複製方式が DFSR であること

① AD や SYSVOL の複製の確認

AD や SYSVOL の複製が正常に行われていることを確認するには、各 DC で以下の確認を行ってください。

- 「repadmin / replsummary」コマンドを実行します。
 実行結果から、「失敗/合計」の列で失敗の数(「/」の左側の数)が0であること、「最大デルタ」の列で最近複製されたことを確認します。
- 「net share」コマンドを実行します。
 実行結果から、「共有名」の列に「NETLOGON」と「SYSVOL」の共有が出力されることを確認 します。
- 「C:¥Windows¥SYSVOL¥domain」フォルダー(もしくは、SYSVOL の複製方式を FRS から DFSR に移行した環境では、「C:¥Windows¥SYSVOL_DFSR¥domain」フォルダー)にテスト用 のファイルを作成し、他の DC にファイルが複製されることを確認します。

上記のいずれかで問題が見られる場合は、しばらく時間をあけたり、OS 再起動を行ったりした後に 再度ご確認ください。その後も問題が見られる場合は、以降の手順に進む前に複製の問題を解消して ください。

② フォレスト機能レベルの確認

Windows 2019 ドメイン / Windows 2022 ドメインへの移行は、既存ドメインのフォレスト機能レベルが"Windows Server 2008"以上である必要があります。

既存の Windows 2012 R2 ドメインのドメイン機能レベル、フォレスト機能レベルが"Windows Server 2003"である場合は、ドメイン機能レベル、フォレスト機能レベルを"Windows Server 2008"以上に 上げてください。

既存の Windows 2012 R2 ドメインのドメイン機能レベル、フォレスト機能レベルを変更するには次の手順を行います。

1	ドメインの管理者ユーザーでログオン	します。			
2	トメインの管理者ユーサーでロクオン 「サーバー マネージャー」を起動し ます。 「ツール」をクリックし、「Active Directory ドメインと信頼関係」をク リックします。	します。	サーノ ボード サーバーマネージャーへよ (Q) 最新演編(W)	 てマネージャー ・② つこてそ 2 役割と 3 管理す 4 サーバ 5 このサー 	
			詳細情報(L) 公割とサーバー グループ		Windows PowerShell 用の Active Directory モジュール Windows Server パックアップ Windows メモリ診断

● 本手順は、dc2012-1 で行います。

3	「Active Directory ドメインと信頼 関係」が表示されます。 「<ドメイン名>」で右クリックし、 「ドメインの機能レベルの昇格」をク リックします。	Active Directory ドメインと信頼開始 ー アナイル(5) 建作(4) 表示(V) へらブ(H) ・ ・ ・
		< >> 選択されたレベルにドメインの機能しべいを見知します。
4	「ドメインの機能レベルの昇格」が表 示されます。 「利用可能なドメインの機能レベル を選択してください」で、「Windows Server 2008」以上を選択します。(右 では「Windows Server 2012 R2」を 選択しています。) 「上げる」をクリックします。	ドメインの機能レベルの昇格 × ドメイン名(D): fujitsu-test1.com 現在のドメインの機能レベル(C): Windows Server 2003 利用可能なドメインの機能レベルを選択して(たさい(S): V Windows Server 2012 R2 ✓ ① ドメインの機能レベルを遅格すると、元に戻せな(なる場合があります。ドメインの機能レベルの詳しい情報を参照するには、[ヘルプ]をクルックしてくたさい。 上げる(R) キャンセル ▲ヤンセル ヘルプ(H)
5	右のメッセージが表示されます。 「OK」をクリックします。	ドメインの機能レベルの昇格 この変更はドメイン全体に適用されます。ドメインの機能レベルを昇格すると、元に 反せなくなる場合があります。 OK キャンセル
6	右のメッセージが表示されます。 「OK」をクリックします。	ドメインの機能レベルの昇格 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
7	再度、手順3を実行し、「現在のドメ インの機能レベル」が「Windows Server 2008」以上になっていること を確認します。 「閉じる」または「キャンセル」をク リックします。	ドメインの機能レベルの昇格 ドメイン名(D): fujltsu-test1.com 現在のドメインの機能レベル(C): Windows Server 2012 R2 このドメインは、違択し得る最高の機能レベルで稼働しています。ドメインの機能レベルの詳しい情報を参照する には、[ヘルプ]をクリックしてください。 閉じる ヘルプ(H)

8	「Active Directory ドメインと信頼	→ Active Directory ドメイン信頼関係 - □ ×
	関係 [<dc 名="">]」で右クリックし、</dc>	기계(가 3월(가 2021)) 수 나이 IT 등 수 있 [1] [1] 중 Active Directory (SV-2/2億發展) (初 명정
	 「フォレストの機能レベルの昇格 を	
	クリックします。	7れレストウ機能レベルの資格(A) 表示(V) ・
		(H).7(H)
		< ■ と 細胞先先の Active Directory ドメイン コントローラーを選択します。
9	「フォレストの機能レベルの昇格」が	フォレストの機能レベルの昇格
	表示されます。	フォレスト名(F): fujitsu-test1.com
	「利用可能なフォレストの機能レベ	現在のフォレストの機能レベル(C):
	ルを選択してください」で、	Windows Server 2003
	「Windows Server 2008」以上を選択	NJH PIBE タオレス PO 機能レイン PC 構成 C (C C C V (S): Windows Server 2012 R2 マ
	します。(右では「Windows Server	▲ フォレストの機能レベルを昇格すると、元に戻せなくなる場合があります。フォレストの機能レベルの詳しい情報を参照するには、「ヘルプ」をクリックしてください。
	2012 R2」を選択しています。)	
	「上げる」をクリックします。	上げる(R) キャンセル ヘルプ(H)
10	ジが圭云されます	
10	$\begin{bmatrix} OK \mid c \neq J \mid w \neq J \mid z \neq z \end{bmatrix}$	
		この変更はプルレスヤ全体に適用されます。フォレストの機能レベルを算格すると、 元に戻せなくなる場合があります。
		ОК + т>tz/L
11		
ΤT		フォレストの機能レベルの昇格
	TUK」をクリックします。	↑ 機能レベルを上げることに成功しました。新しい機能レベルはフォレストの各 Active Directoryドメインコントローラーにレブカゲートされます。これにかかる時 間はレブリケーショントポロジによって異なります。
12	再度、手順8を実行し、「現在のフォ	フォレストの機能レベルの昇格
	レストの機能レベル」が「Windows	フォレスト名(F): fujitsu-test1.com
	Server 2008」以上になっていること	現在のフォレストの機能レベル(C): Windows Server 2012 82
	を確認します。	7のフォレストは、選択(漫る景亮の検修)パルで稼働(パルます、フォレストの検修)パルの詳)ル(情報を参照
		TOLIA IN ALCONTRACTORISTIC OF COMMUNICATION CONTRACTORISTICS AND A CONTRACTORISTICS A
	「OK」または「キャンセル」をクリッ	
	クします。	

③ SYSVOL 複製方式の確認

既存ドメインが過去に Windows 2003 ドメインから移行し、SYSVOL 複製方式を FRS から DFSR に 変更していない場合は、既存ドメインでは FRS が使用されています。

Windows Server 2019、Windows Server 2022 は FRS をサポートしていません。既存ドメインの SYSVOL 複製方式が FRS である場合は、Windows 2019 ドメインへの移行を行う前に FRS から DFSR に変更する必要があります。

SYSVOL 複製方式を FRS から DFSR に変更するには次の手順を行います。

1 ドメインの管理者ユーザーでログオンします。 2 現在の DFSR 移行のグローバル状態 :¥>dfsrmig /GetGlobalState FSR 移行がまだ初期化されていません。移行を開始するには、グローバル V態を目的の値に設定してください。 を取得します。 管理者としてコマンドプロンプトを DFSR 移行がまだ初期化されていません。移行を開始するに 起動し、次のコマンドを実行しま は、グローバル状態を目的の値に設定してください。 す。 dfsrmig /GetGlobalState 実行すると、右のメッセージが表示 されます。 🔆 POINT! 手順13のように「削除済み」と表 示された場合はすでに DFSR が使用 されているため、DFSR への移行は 不要です。「2.2.3 Windows Server 2019 DC の追加|に進んでくださ い。 AD に DFSR のオブジェクトを作成 3 ¥>dfsrmig /CreateGlobalObjects FSR の現在のグローバル状態: '開始' 対しました。 し、DFSR 移行処理を開始します。 次のコマンドを実行します。 DFSR の現在のグローバル状態: '開始' dfsrmig /CreateGlobalObjects 成功しました。 実行すると、右のメッセージが表示 されます。

• 本手順は、dc2012-1 で行います。

4	現在の DFSR 移行のグローバル状態	C:¥>dfsrmig /GetGlobalState
	が「開始」となったことを確認しま	DFSR の現在のグローバル状態: '開始' 成功しました
	す。	0:¥2
	次のコマンドを実行します。	DFSR の現在のグローバル状態: '開始'
	dfsrmig /GetGlobalState	成功しました。
	実行すると、右のメッセージが表示	
	されます。	
5	すべての DC でグローバル状態が	C:¥>dfsrmig /GetMigrationState
	「開始」になり、整合性がとれてい	すべてのドメイン コントローラーがグローバル状態('開始')に移行しました。 移行状態が、すべてのドメイン コントローラー上で整合性のとれた状態になりました。
	ることを確認します。	MAJDしました。 C:¥>
	次のコマンドを実行します。	
	dfsrmig /GetMigrationState	始')に移行しました。 移行状態が、すべてのドメイン コントローラー上で整合性
	実行すると、右のメッセージが表示	のとれた状態になりました。
	されます。	成功しました。
6	DFSR 移行のグローバル状態を「準	C:¥>dfsrmig /SetGlobalState 1
	備完了」に設定します。	DFSR の現在のグローバル状態: '開始' 新しい DFSR のグローバル状態: '運繕字了'
	次のコマンドを実行します。	「学びになっていた」、「からいない、「Ampung」 「準備完了」 状態に移行します。DFS サービスによって SYSVMI お SYSVMI DFSP フォー ターにコビーされ
	dfermig /SetGlobalState 1	
	実行すると、右のメッセージが表示	いすれかのトメイン コントローラー C移行を開始とさない場合は、手動ホーリングを試 行してください。 または、/CreateGlobalObjects オブションを指定して実行してください。 移行は 15 分から 1 時間までの任意の時点で開始されます。 成功しました。
	されます。	C:¥>_
		DFSR の現在のグローバル状態: '開始' 新しい DFSR のグローバル状態: '準備完了'
		['] 準備完了' 状態に移行します。DFSR サービスによって SYSVOL が SYSVOL_DFSR フォルダーにコピーされます。
		いずれかのドメイン コントローラーで移行を開始できない
		場合は、手動ポーリングを試行してください。 または、/CreateGlobalObjects オプションを指定して実行
		してください。
		移行は 3 分から 時间までの仕息の時点で開始されま す。
7		成功しました。
<i>'</i>	現任のDFSR 核1000ローバル仏態	C:¥>dfsrmig /GetGlobalState DFSR の現在のグローバル状態: '準備宗了'
	パーキ WH J し 」 し な J に し と で WE iiii します。	成功しました。 C:¥2
	~ ~ ~ 。 次のコマンドを実行します。	DFSR の現在のグローバル状態: '準備完了'
		成功しました。
	disrmig /GetGlobalState	
	実行すると、右のメッセージが表示	
	されます。	

-	-	
8	すべての DC でグローバル状態が	C:¥>dfsrmig /GetMigrationState
	「準備完了」になり、整合性がとれ	次のドメイン コントローラーは、グローバル状態("準備完了')になっていません:
	ていることを確認します。	ドメイン コントローラー(ローカル移行状態)- DC の種類 ====================================
	次のコマンドを実行します。	DC2012-1('開始') - Primary DC DC2012-2('開始') - Writable DC
	dfermig /GetMigrationState	移行状態が、すべてのドメイン コントローラー上で整合性のとれた状態にまだなってい ません。
		Active Directory ドメイン サービスの待ち時間が原因で状態の情報が最新になっていな い可能性があります。
	まだ整合性がとれていない場合、右	次のトメイン コントローラーは、クローハル状態 (準備 完了') になっていません:
	のメッセージが表示されます。	
	(タイミングによって、一覧にすべ	トメイン コントローラー (ローカル移行状態) - DC の種 類
	ての DC が表示されない場合もあり	
	ます。)	DC2012-1 ('開始') - Primary DC DC2012-2 ('開始') - Writable DC
	この場合、しばらく待ってから同じ	
	コマンドを実行します。	移行状態が、すべてのドメイン コントローラー上で整合性 のとれた状態にまだなっていません。
		Active Directory ドメイン サービスの待ち時間が原因で
		状態の情報が最新になっていない可能性があります。
	登合性かどれた状態になると、石の ノート ジジェニナトナナ	C:¥>dfsrmig /GetMigrationState すべてのドメイン コントローラーがクローバルは能('準備完て')に終行しました
	メッセーンが表示されより。	移行状態が、すべてのドメインコントローラー上で整合性のとれた状態になりました。 成功しました。
	移行準備が完了すると、	⁹⁹⁷ すべてのドメイン コントローラーがグローバル状能 () 進
	C:¥Windows 配下に SYSVOL_DFSR	備完了')に移行しました。
	フォルダーが作成され、	移行状態が、すべてのドメイン コントローラー上で整合性 のとれた状態になりました。
	C:¥Windows¥SYSVOL フォルダーか	成功しました。
	ь̀ C:¥Windows¥SYSVOL_DFSR	
	フォルダーにファイルがコピーされ	
	ます。	
9	DFSR 移行のグローバル状態を「リ	C:¥>dfsrmig /SetGlobalState 2
	ダイレクト済み」に設定します。	DFSR の現在のグローバル状態: '準備完了' 新しい DFSR のグローバル状態: 'リダイレクト済み'
	次のコマンドを実行します。	'リダイレクト済み' 状態に移行します。SYSVOL 共有が、 DFSR を使用してレフリケートされた SYSVOL_DFSR
	dfsrmig /SetGlobalState 2	フォルダーに変更されます。 成功しました。
		C:¥>
	美行すると、石のメッセーンか表示	DFSR の現在のグローバル状態: '準備完了'
		新しい DFSK のクローハル状態:「リダイレクト済み」
		'リダイレクト済み' 状態に移行します。 SYSVOL 共有が、 DFSR を使用してレプリケートされた SYSVOL_DFSR フォル ダーに変更されます。
		成功しました。

10	現在の DFSR 移行のグローバル状態	C:¥>dfsrmig /GetGlobalState
	が「リダイレクト済み」となったこ	DFSR の現在のグローバル状態: 'リダイレクト済み' 成功しました。
	とを確認します。	C:¥>
	次のコマンドを実行します。	DFSR の現在のグローバル状態: ' リダイレクト済み'
	dfsrmig /GetGlobalState	成功しました。
	実行すると、右のメッセージが表示	
	されます。	
11	すべての DC でグローバル状態が	C:¥>dfsrmig /GetMigrationState
	「リダイレクト済み」になり、整合	次のドメイン コントローラーは、グローバル状態('リダイレクト済み')になっていま せん:
	性がとれていることを確認します。	ドメイン コントローラー(ローカル移行状態)- DC の種類
	次のコマンドを実行します。	DC2012-1('準備完了')- Primary DC DC2012-2('準備完了')- Writable DC
	dfsrmig /GetMigrationState	移行状態が、すべてのドメイン コントローラー上で整合性のとれた状態にまだなってい ません。 Active Directory ドメイン サービスの待ち時間が原因で状態の情報が最新になっていな い可能性があります。
	まだ整合性がとれていない場合、右	[©] ₩ 次のドメイン コントローラーは、グローバル状態(リダ
	のメッセージが表示されます。	イレクト済み') になっていません:
	(ダイミンクによって、一覧にすべ ての DC が表示されない場合もあり	ドメイン コントローラー (ローカル移行状態) - DC の種 類
	ます。)	=====================================
	この場合、しばらく待ってから同じ	DC2012-2('準備完了') - Writable DC
	コマンドを実行します。	移行状態が、すべてのドメイン コントローラー上で整合性 のとれた状態にまだなっていません。
		Active Directory ドメイン サービスの待ち時間が原因で 状態の情報が最新になっていない可能性があります。
	整合性がとれた状態になると、右の	C:¥>dfsrmig /GetMigrationState
	メッセージが表示されます。	すべてのドメイン コントローラーがグローバル状態('リダイレクト済み')に移行しま した。 移行状態が、すべてのドメイン コントローラー上で整合性のとれた状態になりました。 成功しました。
	リダイレクト処理が完了すると、	C:¥>_
	DFSR による	すべてのドメイン コントローラーがグローバル状態 ('リ ダイレクトネれ') に移行しました
	C:Windows¥SYSVOL_DFSR フォル	ショレント海の / につしました。 移行状態が、すべてのドメイン コントローラー上で整合性
	ダーの複製を開始します。	のとれた状態になりました。
	DFSR のグローバル状態が「削除済	成切しました。
	み」となるまでは、FRS による複製	
	も実行されています。	

12	DFSR のグローバル状態を「削除済	C:¥>dfsrmig /SetGlobalState 3
	み」にします。	DFSR の現在のグローバル状態: 'リダイレクト済み' 新しい DFSR のグローバル状態: '削除済み'
	次のコマンドを実行します。	'削除済み'状態に移行します。このステップを元に戻すことは できません。
	dfsrmig /SetGlobalState 3	いずれかの読み取り専用ドメイン コントローラーが長時間にわたって '削除済み' 状態 になっている場合は、/DeleteRoNtfreMember オブションを指定して実行してください。 成功しました。 C:¥D-
	このコマンドを実行後は、DFSR への移行処理を元に戻すことは	DFSR の現在のグローバル状態: 'リダイレクト済み' 新しい DFSR のグローバル状態: '削除済み'
	できません。	'削除済み'状態に移行します。このステップを元に戻すことはできません。
	実行すると、右のメッセージが表示 されます。	いずれかの読み取り専用ドメイン コントローラーが長時間 にわたって '削除済み' 状態になっている場合は、 /DeleteRoNtfrsMember オプションを指定して実行してくだ さい。 成功しました。
13	現在の DFSR 移行のグローバル状態	C:¥>dfsrmig /GetGlobalState
	が「削除済み」となったことを確認	DFSR の現在のグローバル状態: '削除済み' 成功しました。
	します。	C:¥>
	次のコマンドを実行します。	DFSR の現在のグローバル状態: '削除済み'
	dfsrmig /GetGlobalState	成功しました。
	実行すると、右のメッセージが表示	
	されます。	
14	すべての DC でグローバル状態が	C:¥>dfsrmig /GetMigrationState
	「削除済み」になり、整合性がとれ	次のドメイン コントローラーは、グローバル状態(削除済み))になっていません: ドメイン コントローラー(ローカル終行状態)- DC の種類
	ていることを確認します。	
	次のコマンドを実行します。	DC2012-2(リダイレクト済み) - Writable DC DC2012-2(リダイレクト済み) - Writable DC
	dfsrmig /GetMigrationState	移行状態が、タヘビのトメイノ コノトローフーエ C 整合社のとれに状態にまたなってい ません。 Active Directory ドメイン サービスの待ち時間が原因で状態の情報が最新になっていな い可能性があります。 C:¥>
	まだ整合性がとれていない場合、右 のメッセージが表示されます。	次のドメイン コントローラーは、グローバル状態 ('削除 済み') になっていません:
	(タイミングによって、一覧にすべ	ドメイン コントローラー (ローカル移行状態) - DC の種
	ての DC が表示されない場合もあり	笈 ====================================
	ます。) この場合、しばらく待ってから同じ	DC2012-1 ('リダイレクト済み') - Primary DC DC2012-2 ('リダイレクト済み') - Writable DC
	コマンドを実行します。	移行状態が、すべてのドメイン コントローラー上で整合性 のとれた状態にまだなっていません。
		Active Directory ドメイン サービスの待ち時間が原因で 状態の情報が最新になっていない可能性があります。

整合性がとれた状態になると、右の	C:¥>dfsrmig /GetMigrationState
メッセージが表示されます。	すべてのドメイン コントローラーがグローバル状態('削除済み')に移行しました。 移行状態が、すべてのドメイン コントローラー上で整合性のとれた状態になりました。 成功しました。 C:¥>
削除処理が完了すると、FRS による	
複製が停止され、	除済み')に移行しました。
C:¥Windows¥SYSVOL フォルダーは	ゆりな恋が、 9 へ この トライン コントローラーエで 経合性のとれた状態になりました。
削除されます。	成功しました。

2.2.3 Windows Server 2019 DC の追加

新規 DC となる、Windows Server 2019 のコンピューターに Active Directory ドメインサービスの役 割をインストールし、DC に昇格します。

① Active Directory ドメインサービスのインストール

Windows Server 2019 の OS インストール、および、表 1 のコンピューター名、IP アドレス、DNS サーバーの設定が完了していることを前提として、それ以降の手順を説明いたします。



DC への昇格を行う前に DNS サーバーの役割をインストールしないでください。

• 本手順は、dc2019-1、dc2019-2 で行います。

1	ローカルの管理者ユーザーでログオンし	<i>、</i> ます。
2	「サーバー マネージャー」を起動しま す。 「ダッシュボード」で「役割と機能の 追加」をクリックします。	La サ-バ- マネ-ジャ- ・ ジー 「 辛豆(M) クール(D) 表示(M) へん)の(2000)

3	「役割と機能の追加ウィザード」が開	
	として開始する前に1が表示されます	7)歳7-/「 開始する前に 7(歳7-/「 C2019-1
		開始する約に 2007パゲードを使用すると、役割、役割サービス、または無能をインストールできます。ドキュダンやの共事や Web サイトの マンスト いんほう マンスト しょうのうり のぞけ・ビューまた 開始を行います ます
	「次へ」をクリックします。	インストールの憧憬 ウーバーの選択 クロメールの自然 の名がないたいます。 なおサービス、または機能を利除するには、次の手順を実行します。 の名が、の名が見たいたいます。
		プーパーの役割 新行する約に、次の9スクが完了していることを確認してください。 新行する約に、次の9スクが完了していることを確認してください。 東連手 むかっいとがまたがっていて、 メジョン アンド・ オーズ エン・ エー・ エー・
		 語言 キューカンパトを知られていた。 新参加 アアドルスをどのホットワーク設定が構成されている Windows Update から最新のセキュリティを新プログラムがインストールされている
		新提品件が完了していることを確認する必要がある場合は、ウィザードを閉じて、それらの作業を完了してから、ウィザードを再復来で行してください。
		続行するには、[次へ]をクリックしてください。
		□ 既定でこのページを表示しない(S)
		< 前へ(P) 【 文へ(N) > 【 インストールの】 キャンセル
4	「インストールの種類の選択」が表示	■ 公利と機能の追加ウパブード - □ ×
-	さわます	インストールの種類の選択 318**-パー・100011-1
		開始する前に インストールの種類を選択します。役割および機能は、実行中の物理コンピューター、仮想コンピューター、あたはオフライン
	役割ベースまたは機能ベースのイン	インストールの監察 ウ皮想ハートディスク(パリの) にインストールできます。 の皮想ハートディスク(パリの) にインストールできます。 の皮想ハーステムは確認パースのインストール の別・レマート たいてきかくアメールのサーバーニは世代 キナ
	ストール」を選択し、「次へ」をクリッ	ウーバーの受割 (数)((数)) 「こんる2)((物理を追加して)」をの)「パーで構成します。 「リモーオスクトップ ガーゼスのインストール 「新客 (ポネックトップ オージスのインストール 「新客 (ポネックトップ オージスのインストール 「オネックトップ オージスマインストール」 「オージスーンストール」 「オージストーンストーンストーンストール」 「オージストーンストーンストーンストーンストーンストーンストーンストーンストーンストーン
	クします。	確認 ンベースのデスクトップ展開を作成します。 編集
		<新へ(P) 次へ(N) > インストールの キャンセル
5	「対象サーバーの選択」が表示されま	■ 決割と機能の違いフィテード - □ ×
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。	La 後割と機能の追加2/17-ド - ロ × 対象サーバーの選択 パーの選択
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選	 ■ 容割と機能の点加21プード - □ × 対象サーバーの選択 パークロス 対象サーバーの選択 (2019-1) (2019-1)
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選	 ■ 除割と機能の追加21プード – □ × 対象サーバーの選択 パネサーバーの選択 パキサーバーの選択 パンストールの獲扱 サーバーブールのなり・バーをはな使り、ドディスクを選択します。 ● サーバーブールのなり・バーを建築 ○ サーバーブールのなり・バーを建築 ○ 使りへドティスクを選択 ○ 使りへドティスクを選択
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。	 ■ 除制と機能の追加ウイブード – □ × 対象サーバーの選択 対象サーバーの選択 ^{1/4} サーバー ^{1/4} ワムトールするサーバーたたは原想ハードディスクを選択します。 ^{1/4} ワムトールの優類 ^{1/4} ワムトールの優類 ^{1/4} ワムトールの優類 ^{1/4} ワムトールの優類 ^{1/4} ワムトールの優類 ^{1/4} ワムトールするサーバーをたは原想ハードディスクを選択します。
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を	■ 容割と機能の追加21グ-ド × 対象サーバーの選択
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。	■ 除制化機能の点加21/7-ド - - × 対象サーバーの選択 フォã+ワーf- OC2019-1 フiã+ワーf- OC2019-1 OC2019-1 開始する和に (フストールの優積) ・ ・ ・ ブーバーの使用 用能 電量 ・ ・ ・ 「日本 ワーバーブールの今日 ・ ・ 「日本 アーバーブール ・ ・ 「日本 アーバーブール ・ ・ 「日本 アーバーブール ・ ・ 「日本 192/164.1.11 Microsoft Windows Server 2019 Standard ・
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。	・ の 定 パー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。	 ■ 除制と機能の追加ウパブ・ド × 対象サーバーの選択 ¹¹⁸ キッ・パー CC019-1 ¹¹⁸ サーバーの通知 ¹¹⁸ サーバーの追加 ¹¹⁸ サーバーの追加 ¹¹⁸ サーバーの追加
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。	● 除剤と機能の温辺ウパヴ・ド × 対象サーバーの選択 フォã+ŋ-(- DC0191 間治する前に (フストールの堕類) ・ フノストールの堕類 ・ フ-パーの変形 ・ フ-パーの変形 ・ フ・パーの変形 ・ フ・パーク・フ・ル ・ ア・パー・フ・ル フ・パー・フ・レ フ・パー・フ・レ フ・パー・マネーシージン シェック フ・パー・マネーシー ジャー (リー・パー・マネーシージン シェック リー・パー・マネーシン ジョン シェック ション
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。 「サーバーの役割の選択」が表示され ます。	● 除剤と機能の温辺ウパヴ・ド ー × 対象サーバーの選択 月詰サーバー CC019-1 月詰サーバー CC019-1 開始する前に (ソストールの運動) ・ ・ ウンパーの運動 ・ ・ ブーバーの原剤 ・ ・ アーバーの原剤 ・ ・ 市 ・ ・ ・ フー・フール ・ ・ ・ アーバークの皮剤 ・ ・ ・ アーバーフール ・ ・ ・ ・ アーバーフール ・ ・ ・ ・ 「たいアーバー ・ ・ ・ ・ ロンジュークーバーマンジュークーが、マッシー・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ <td< th=""></td<>
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。 「サーバーの役割の選択」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ	
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。 「サーバーの役割の選択」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ ス」にチェックを入れます。	・ 除剤と機能の出辺ウパブ・ド ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。 「サーバーの役割の選択」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ ス」にチェックを入れます。	・ ペローズ・ ・ パタサーバーの選択 ・ パター・ ・ パター・ ・ ・ パー・ ・ パター・ ・ パター・ ・ パー・ ・ パー・ ・ ・ パー・ ・ ・ ・
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。 「サーバーの役割の選択」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ ス」にチェックを入れます。	● 常和と機能の出辺ウパヴ・ド ー × 対象サーバーの選択 ਸತ್-パー CC0191 アイ・の変換 ブンパールの運換 ジャパー・カンドライン・生まれ ジャパー・カンドライン・生まれ ブンパーの変換 ジャパー・カンドラ・イー・生まれ ジャパー・カンドラ・イー・生まれ ブンパーの変換 ジャパー・カンドラ・イー・センドンジェンド・ ジャパー・カンドラ・ ブンパーの変換 ジャパー・フール ア・ ジェボー ジェバー・フール ジェバー・フール ジェボー ジェバー・フール ジェバー・ ブンパーの変換 「
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。 「Active Directory ドメイン サービ ス」にチェックを入れます。	● 発展に機能の進辺ウパヴ・ド - - × 対象サーバーの選択 745-00
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。 「サーバーの役割の選択」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ ス」にチェックを入れます。	● 常和と機能の点辺ウパヴ・ド ー × 対象サーバーの選択 月詰サーバー CC0191 月詰サーバー CC0191 「クパーの選択 ● サーバ・ブールがらサーバー生ます。 マンストールの運動 ● サーバ・ブールがらサーバー生ます。 マンパーの運動 ● サーバ・ブール 「読書 ● サーバ・ブール 「たき ● アドレス 「オペレーライング ジスブム ● サーバ・ブール 「たき ● アドレス 「たいには、サーバ・マネーシャーの ワーバーの通知 コマンドを提供してきたれた、Windows Server 2012 または たれは高加された 「たいには、サーバ・マネ フレージャーの ワーバーの通知 コマンドを提供してきたれた、メアドイ・マージョン マージャーの サーバーシーグ 小グ 一般 たいにはまた マージャー・ ホーム エメ 「たいにないサーバー・ビジェスレー パージ 日本 マージャー マー エメ 「たいにないサーバー ビジェスレー 小グ きぬきに コンビニ 提示 スロメ パン サービス いの 日本 マージャー マー マー マー マーバーの 日本 マージャー ロー マーバー ロー マーバー ロー
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。 「Active Directory ドメイン サービ ス」にチェックを入れます。	● 常和と電報の点辺21パード × 対象サーバーの選択 गढेवनी COUNT Name गढेवनी COUNT गढेवनी COUNT गढेवनी COUNT गढेवनी COUNT गढेवनी COUNT गढेवनी Подисто - и и и и и и и и и и и и и и и и и и
5	「対象サーバーの選択」が表示されま す。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。 「サーバー プール」で「dc2019-1」を 選択し、「次へ」をクリックします。 「サーバーの役割の選択」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ ス」にチェックを入れます。	● 使和比機能の温知ウパヴ・ド ー ー レ × 対象サーバーの選択 N89-76- DC0191 Wite Joan ● サバニアールの生活 フバーの受加 ● サバニアールの生活 フバーの受加 ● サバニアールの生活 フボーの受加 ● サバニアールの生活 フボーの受加 ● サバニアール フボーの受加 ● サバニアール フボーの受加 ● サバニアール フボーの受加 ● サバニアール フボー ● サバニアール フボー ● ワドレス オパーク・ワグワ ジスアム ア・バー フボール ● サバニアール フボール ● サバー・クール フボール ● ワドレス オパレータ・ワゲークジェーク ● ワイ・ク・レー フボーンは、サ・バ・マキャンシーの じゃ パーのその認知 コヤンドモ使用して通知されません。 ● ワバーク パーク の こ または温波2 キャン・ マークの電力の 定力の Windows Server を見 見 し い や い Windows Server 2019 Standard ● ロ シャン・ ● ロ シャン・ ● ロ シャン・ ● ロ シャン・ ● ロ シャン・ ● ロ シャン・ ● ロ シャン・ ● ロ シャン・ ● ロ シャン・ ● ロ シャン ● ロ シャン・ ● ロ シャン ● ロ シャン ● ロ シャン・ ● ロ シャン ● ロ シャン ● ロ シャン ● ロ シャン ● ロ シャン

7	「Active Directory ドメイン サービ	■ 役割と機能の追加ウィザード ×
	スに必要な機能を追加しますか? のダ	Active Directory ドイバーサービス に必要な機能なられ」ま
	イアログが表示されます。	Active Directory アメイン シービス に必要な成能を追加しよ すか?
	「機能の追加」をクリックします。	Active Directory ドメイン サービス をインストールする前に、次の役割サービスま たは機能もインストールする必要があります。
		[ツール] グループ ポリシーの管理 リモート サーパー管理ツール ④ 役割管理ツール ▲ AD DS および AD LDS ツール Windows PowerShell の Active Directory モジュール ▲ AD DS ツール [ツール] Active Directory 管理センター [ツール] AD DS スナッブインおよびコマンドライン ツール ✓ 管理ツールを含める (存在する場合)
		機能の追加
8	「サーバーの役割の選択」の画面に戻	■ 役割と陶範の追加フィサード - □ ×
	ります。	サーバーの役割の選択 ^{71歳サーバー} DC019-1
	「Active Directory ドメイン サービ	開始する前に 選択したサーバーにインストールする役割を10以上選択します。 インストールの憧憬 役割 説明
	ス」にチェックがついたことを確認し、	サーバーの道沢 ウーバーの通沢 ウーバーの役割 マーダービス マーダービス 本たtive Directory Foderation Services ロッサービス マーダービス マーダービス ・ Active Directory Foderation Services ロッサービス マーダービス ・ Active Directory Foderation Services ロッサービス マーダービス ・ Active Directory Foderation Services ロッサービス ・ Active Directory Foderation Services ロッサービス ・ Active Directory Foderation Services
	「次へ」をクリックします。	 (M-5) A ctive Divertory 証明サービス A dtive Divertory 証明サービス List A to Divertory 証明サービス List A to Divertory 証明サービス DNS サーバー DNS サーバー DNS サーバー Hot S to Trice E # FAX サーバー Hyper-V Window Server Update Services Window Server Update Services Window Server Update Services Window Server Update Services DNS サーバー (NS) Window Server Update Services Update Serv
		<前へ(P) 次へ(N) > インストール(1) キャンセル
9	「機能の選択」が表示されます。	Ling (株式)と開始の追加フィブード ー ロ ×
	「次へ」をクリックします。	機能の選択 ^{3187-rr-} DC019-1
		 開始する前に (クンストールの獲損 ウー(-の遵択 ウー(-の遵保 ウーバーの必須) (日本の中の(15,5)) (日本の中の(15,5))
		< 前へ(P) 次へ(N) > インストール(7) キャンセル

10	「Active Directory ドメイン サービ	高。 (交割と機能の追加りパブード ー ロ ×
	ス」が表示されます。	Active Directory ドメイン サービス 748-7-7- bc2019-1
	「次へ」をクリックします。	開始する前に おたする前に インストールの憧憬 ウーバーの選択 フーバーの没別 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		福記 されていない場合、このサーバーに DNS サーバーの役割モインストールするよう求のられます。 福記 Anare Active Directory は独立したプレライク サービスで、簡単化された ID とアクサス建築、セキュリ オーレポート、クラクドあまびオンプレススの Web アブリハタンングル サインオンを提供できます。 Anare Active Directory の注面後留 Azare Active Directory Connect を使用して Office 365 を構成する
		<町ヘ(P) (次へ(N) >) インスールの) キャンセル
11	「インストール オプションの確認」が	
	表示されます。	インストール オプションの確認 2000年記 2000年1
	「インストール」をクリックします。	 開始する前に 選択したサーバーに次の後部、受割サービス、または機能モインストールするには、パンストール「ク強約 インストールの強約 プログロクロクロクロクロクロクロクロクロクロクロクロクロクロクロクロクロクロクロ
		AD DS ##認 ##認 簡単 AD DS たが AD DS ゲール AD DS たが AD DS ゲール AD DS たが AD DS ゲール AD DS ゲール AD DS ゲール AD DS ゲール AD DS ゲール AD DS ゲール AD DS ゲール
		構成設定のエクスポート で、ロックス パスの時定
		< 新へ(P) 次へ(N) > インストール(0) キャンセル
12	「インストールの進行状況」が表示さ	 後割と機能の追加分イザード
12	「インストールの進行状況」が表示され、Active Directory ドメイン サー	La 後老と現後の点が217-ド ー ロ × インストールの進行状況 2020%・1 2020%・1
12	「インストールの進行状況」が表示さ れ、Active Directory ドメイン サー ビスのインストールが開始します。	 ■ 除剤と発展の温加2/17-ド – ロ × インストールの進行状況 パ油サーバー DC2019-1 開始する時に (2/21-1/0/単算) ● 用きかくパント
12	「インストールの進行状況」が表示され、Active Directory ドメイン サービスのインストールが開始します。 完了するまで待機します。	L 281と戦略の追加217-ド - - × インストールの進行状況 281-01- 02219-1 2020-01- 02219-1 2020-01- 02219-1 開始する窓に (シストールの強行 ウェードーの選択 ウェードーの選択 ロンストール ・ ・ ・ D2019-1 でインストールを開始しました ・ ・ ・
12	「インストールの進行状況」が表示さ れ、Active Directory ドメイン サー ビスのインストールが開始します。 完了するまで待機します。	 ▲ 役割と機能の進辺017-ド - □ × インストールの進行状況 パーロをする部に (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行状況の表示 (ウストールの進行 (つるまた) (ウストール (ウストールの進行 (ウストールの進行 (つるまた) (ウストール (ウストールの進行 (ウストール (ウストール (クストール (ウストール (クス
12	「インストールの進行状況」が表示さ れ、Active Directory ドメイン サー ビスのインストールが開始します。 完了するまで待機します。	 ● 決制と機能の追加2017-ド - □ × 1123-1-1-02219:1 20219:1 20219:1 1233-1-1-02219:1 20219:1 1231-1-1-02219:1 20219:1 1231-1-1-02219:1 1231-1-1-02219:1 1231-1-1-02219:1 1231-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1
12	「インストールの進行状況」が表示さ れ、Active Directory ドメイン サー ビスのインストールが開始します。 完了するまで待機します。	 ● 役者と機能の進むウイザード - □ × ハンストールの進行状況 別きずーイ・ ひとならす。 ロンストールの進行状況のあま ヘンストールの準備 ヘンストールの推行状況のあま ヘンストールの推行状況のあま シストールの推行状況のあま シストールの推行状況のあま シストールの進行状況のあま シストールの進行状況のあま シストールの進行状況のあま シストールの進行状況のあま シストールの進行状況のあま シストールの進行状況をま シストールの進行状況のあま シストールの進行状況をま シストール シ
12	「インストールの進行状況」が表示さ れ、Active Directory ドメイン サー ビスのインストールが開始します。 完了するまで待機します。 Active Directory ドメイン サービス	 ● 役割と機能の進辺ウパブ・ド □ × ・ペンストールの進行状況 ・パーの進行状況 ・パーの進行状況の表示 ・パーの進行、 ・パー・の進行、 ・パー・の進行、 ・パー・の進行、 ・パー・の進行、 ・パー・の進行、 ・パー・の進行、 ・パー・の進行、 ・パー・の進行、 ・パー・の進行、 ・パー・の進行 ・パー・ ・ ・ ・
12	「インストールの進行状況」が表示さ れ、Active Directory ドメイン サー ビスのインストールが開始します。 完了するまで待機します。 Active Directory ドメイン サービス のインストールが完了すると、「構成が	● 後期と機能の進辺ウパデド ー ー × インストールの進行状況 別書やった。 の2019 *1 ひろートの塗得け気の意志 (*) (*) 「パストールの進行状況 御屋のインストール (*)
12	「インストールの進行状況」が表示さ れ、Active Directory ドメイン サー ビスのインストールが開始します。 完了するまで待機します。 Active Directory ドメイン サービス のインストールが完了すると、「構成が 必要です。<サーバー名>でインストー	● 使制と機能の進辺ウパド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
12	「インストールの進行状況」が表示さ れ、Active Directory ドメイン サー ビスのインストールが開始します。 完了するまで待機します。 Active Directory ドメイン サービス のインストールが完了すると、「構成が 必要です。<サーバー名>でインストー ルが正常に完了しました。」というメッ	● 役割と戦略の進辺ウパード ー × インストールの進行状況 別書やパー C2219+1 開始する部に (ウストールの進行 (ウストールの進行) ● 戦略のクストール ・「「の名前 日本 ● 戦略のクストール ・「「の名前 日本 ● 戦略のクストール ・「「の名前 日本 ● 戦略のクストール ・「「「「「「「」」」」」 ● 「「」」「「」」」」 ・「」」」 ● 「」」」 ・「」」「」」 ○ 「」」」 ・「」」 ● 「」」」 ・「」」 ● 「」」」 ・「」」 ● 「」」」 ・「」」 ● 「」」」 ・「」」 ○ 「」」」 ・「」」 ● 「」」」 ・「」」 ● 「」」」 ・「」」 ● 「」」」 ・「」」 ● 「」」 ・「」」 ● 「」」 ・「」」 ● 「」」 ・「」」 ● 「」」」 ・「」」 ● 「」」 ● 「● 「● 戦略の き ごり、「」 ● 「」」 ● 「」 ● 「」」 ● 「」 ● 「」」 ● 「」 ● 「」」 ● 「」 ● 「」」 ● 「」 ● 「」」 ● 「」 ● 「」」 ● 「」
12	「インストールの進行状況」が表示さ れ、Active Directory ドメイン サー ビスのインストールが開始します。 完了するまで待機します。 Active Directory ドメイン サービス のインストールが完了すると、「構成が 必要です。<サーバー名>でインストー ルが正常に完了しました。」というメッ セージが表示されます。	● 後朝と機能の進辺ウパデド ー ー × インストールの進行状況 別書やパー の2019*1 20219*1 開始する前に (ウストールの整領 ア・パーの登稿 ア・パーの登稿 日本のの・ の2019*1 ・ ● 開始ウイストール ● ● この19-1 でイウストールを開け込むの意示 (ウストールの登信 ● 開始ウインストール ●
12	「インストールの進行状況」が表示さ れ、Active Directory ドメイン サー ビスのインストールが開始します。 完了するまで待機します。 Active Directory ドメイン サービス のインストールが完了すると、「構成が 必要です。<サーバー名>でインストー ルが正常に完了しました。」というメッ セージが表示されます。 「閉じる」をクリックします。	● 後載と戦後の進辺ウパデド ー × インストールの進行状況 別書パー 02019-1 間にするに (ウストールの進行 ● 戦後の進辺のパラード ● 戦後の進辺のパラード ・「への意気 フーバーの意気 フーバーの意気 ● 戦後のインストール ● していりードを戦争のしました ・「数 ● 戦後の1201-ル ● していりードでパンストールを運行状況の表示 ・「数 ● 戦後の1201-ル ● していりーでパンストールを運行状況の表示 ・「していりーで、「クストールの進行 ● していりーで、「クストールの 2015 ワール
12	「インストールの進行状況」が表示さ れ、Active Directory ドメイン サー ビスのインストールが開始します。 完了するまで待機します。 Active Directory ドメイン サービス のインストールが完了すると、「構成が 必要です。<サーバー名>でインストー ルが正常に完了しました。」というメッ セージが表示されます。 「閉じる」をクリックします。	● 使税は税税の進辺ウパデド - □ × インストールの進行状況 別意やパー C2019-1 間にするに (クストールの準備) フーバーの選択 フーバーの選択 フーバーの選択 フーバーの選択 ● 税税のイストール DC2019-1 でインストールを提供はよした ● 税税の Tote Directory ドメンサービス プルラーガジラーの管理 りモーサラー(+ 管理フット 税券100 S カント 後期登型ペート AD DS 5 ALT AD LDS フール Windows PowerShell Ø Active Directory EUコール AD DS 5 ALT AD LDS フール Active Directory 管理ビンター AD DS 5 ALT AD LDS フール Active Directory 管理ビンター AD DS 5 ALT AD LDS 7 D-VA ACtive Directory 管理ビンター AD DS 5 ALT AD LDS 7 D-VA ACtive Directory 管理ビンター AD DS 5 ALT AD LDS 7 D-VA ACtive Directory 管理ビンター AD DS 7 D-V Tote JEAU ED LS 2000年間 E 07 U7 D LS 3. ● 成税 単位の位式 - ビ ・ ・ ンジェ 単型 センジョー ACtive Directory 管理ビンター AD DS 7 D-V ACtive Directory 管理 D2 ALT AD LS 7 D-V Maching E 07 U7 D-V DC2019-1 ● 成税 単成の位式 - ビ ・ マンパールの進行状況 ● 成務 07 U2 D-V 総合型です ● パントールの進行状況 ● 成成 07 U2 D-V Maching E 07 D2019-1 C 12 U2 D-M Maching E 07 U7 D-V Maching E 07 D2019-1 C 12 D-M Maching E 07 D-M Maching E 07 D2019-1 D-M Maching E 07 D-M Maching E 07 D-M Maching E 07 D2019-1 C 12 D-M Maching E 07

14 dc2019-2 についても同様の手順を実施します。

② ドメインコントローラーへの昇格

• 本手順は、dc2019-1、dc2019-2 で行います。

1	「サーバー マネージャー」の通知アイ コンをクリックし、「このサーバーをド メイン コントローラーに昇格する」を クリックします。	■ サイバーマオージャー ・ ダッシュボード ・ ジー・ ダッシュボード ● フッカル サーバー ■ フッカル サーバー ■ オバ 20サーバー ■ オバ 20サーバー ■ オバ 20サーバー ■ 和 D DS ■ ファイル サービスと記憶域サト ● 理想のゲスメール ● 理想のゲス ● プラフクト ● プラフト ● 型 ● プラフクト ● プラククト ● プラフクト ● プラフクト ● プラフクト ● プラククト ● プラフクト ● プラククト ● プラクト
2	「Active Directory ドメイン サービ ス構成ウィザード」が開始し、「配置構 成」が表示されます。 「既存のドメインにドメイン コント ローラーを追加する」を選択します。 ドメインの「選択」をクリックします。	 ▲ Active Directory ドメイソサービス構成ウィザード - □ × 配置構成 プーゲットサービー DC2019-1 配置構成 プーゲットサービー DC2019-1 配置構成 プーゲットサービー DC2019-1 配置換な がくつうトロークーオジッ (ス オブションの確認 官登会作のチェック インストール 高度のドメインにドメインコントロークーを追加する(D) の場件のドメインは報告のオレックトを通知する(D) の場件のドメイン情報を指定してください 「またいていません」 ごの場件を実行するには真特情報を指定してください く資格情報が指定されていません」 変更(D_ (素の代の) (水へN) インストールの キャンセル
3	「Windows セキュリティ」が表示さ れます。 ドメインの管理者ユーザーの名前とパ スワードを入力します。 「OK」をクリックします。	Windows セキュリティ × 配置操作の資格情報 配置操作の資格情報を指定してください FUJITSU-TEST1¥Administrator ●●●●●●● OK キャンセル
4	「フォレストからのドメインの選択」 が表示されます。 ドメインを選択し、「OK」をクリックし ます。	▶ フォレストからのドメインの選択 – □ × 新しいドメイン コントローラーが存在す 3フォレストのドメインを選択してください。 「fujitsu-test1.com MK(O) キャンセル(C)

5	ドメイン名と資格者情報が入力された	📷 Active Directory ドメイン サービス構成 ウィザード - ロ X
	ことを確認し、「次へ」をクリックしま	配置構成
	₫。	に互換式 ドメインコンドローラーオブシー 追加オブション バス オブションの確認 新しいドメインを発売のフォレストに追加する(D) 新しいドメインを発売のフォレスト がたのの
		展開の増成の詳細 < 前へ(P)(次へ(N) >) 「インストール(II)」 キャンセル
6	「ドメイン コントローラー オプショ	📠 Active Directory ドバンサービス集成ウィザード - ロ ×
	ン」が表示されます。	ドメイン コントローラー オプション クーヴィト サーバー DC2019-1
	「ドメイン ネーム システム (DNS)	記屋焼式 ドメイソコントローラーオブン。 「ロードメイソコントローラーオブン」
	サーバー」、「グローバル カタログ	DNS オブション DNS オブション DNS オブション DT パーパル かなび (CC)(G) 追加オブション DT パーパル かなび (CC)(G) DT パーパル かなび (CC)(G) DT パーパル かなび (CC)(G) DT パーパル かなび (CC)(G) DT パーパル DT パー
	(GC)」のチェックをオンにします。	ハム プイトもい プイトもい プイトもい プイトもい プイトもい プイションの確認 ディンクトリ サービス復元モード (DSRM) のパスワードを入力してくだねい ディンクトリ サービス復元モード (DSRM) のパスワードを入力してくだねい
	「サイト名」は、リストからサイト名	インストール 起気 バスワ-FØ確認入力(C):
	を選択します。	
	ディレクトリサービス復元モード	
	(DSRM) のパスワードを入力します。	ドメイン コントローラー オプションの詳細
	すべての設定が完了したら、「次へ」を	< 約ヘIP」 (対ヘIN) > (ソストール(I) 年92世ル
	クリックします。	
7	「DNS オプション」が表示されます。	📠 Active Directory ドメインサービス構成ウィザード - ロ ×
	「次へ」をクリックします。	DNS オプション ターヴォト サーバー DC2019-1
		▲ 権限のあるボジーンが見つからないが、Windows DNS サーバーが実行されていないため、この DNS サーバーの奥任を作成でき… 詳細表示 × 記葉環境 ドメイソ コントローラー オブシー DNS 表任オブションの 構定 DNS 表任 オブションの構定 DNS 表任の更新(D) パス オブションの確認 新述条件のチェック インストール 抽果
		DNS 委任の詳細
		< 約APD (次AND) / (ソストール(0) 年キジセル

8	「追加オプション」が表示されます。	🚡 Active Directory ドメインサービス環境ウィザード - ロ X
	「レプリケート元」 は既存の Windows	追加オプション 2-ゲット ワーパー DC2019-1
	2012 R2 ドメインのいずれかの DC を 選択します。 「次へ」をクリックします。	記室構成 ドメイソコントローラーオブシー DNSオブラコン ユニルオブラコン パズ 準備オブラコン オブラコンの確認 電提条件のチェック インストール 職業
		その他のオブンョンの詳細 < 若へPD 次へ(N) > 「シストール(0) 年やンセル
9	「パス」が表示されます。	■ Active Directoryドメインサービス構成ウィザード - □ ×
	「次へ」をクリックします。	パス ^{ターヴット} サーバー DC2019-1
		 配置環境 ドメインコンドローラーオブシー DNSオブション 血D DS データパース、Dプ ファイル、あよば SYSVOL の場所を指定してください データパースのフォルター(D): データパースのフォルター(D): ロブ ファイルのフォルター(D): C.WindowsWIDDS ロブ ファイルのフォルター(D): C.WindowsWIDDS ロブ ファイルのフォルター(C): C.WindowsWIDDS ロブ ファイルのフォルター(C): C.WindowsWIDDS ロブ ファイルのフォルター(D): C.WindowsWIDDS ロブ ファイルのフォルター(C): C.WindowsWIDDS E.WindowsWIDDS E
		Action Directory (12/09/20
		< 載八内 (22人下ルの) キャンセル
10	「準備オプション」が表示されます。	Em Active Directory ドメイン サービス構成 ウィザード - ロ ×
	「次へ」をクリックします。	準備オプション 2-ヴァトリーバー Dccol9-1
		配置場成 ドメインコントローラーオブシー DNS オプション 近な プンコン アス オプションの理E 前提条件のチェック インストール 転業
		準備オブションの詳細
		<較へ(P) (ジス(N)>) 「ジストール(0) キャンセル

11	「オプションの確認」が表示されます。	🔂 Active Directory ドメイン サービス構成 ウィザード - ロ X
	「次へ」をクリックします。	オプションの確認 ⁹⁻⁴ 7+ 9-1- DC2019-1
		 ・シングレーシーオジェー DNS オブラコン ・ゴンパーラーオジェー DNS オブラコン ・ゴンパーラースジンパージー ・ゴンパージョン ・ブイト名: Default-First-Site-Name ゴンパーン ・ディンジンパージー ・ブイトージョン ・ブインニージー ・ブインニージー ・ブインニージー ・ブインニージー ・ブーム(シーク・ビー・ジーン) ・ブーム(シーク・ビー・ジーン) ・ブーム(シーク・ビー・ジーン) ・ブーム(シーク・ビー・ジーン) ・ブーム(シーク・ビー・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーム(シーク・ジーン) ・ブーン) ・ ・ ・
12	「前提条件のチェック」が表示されま	🔂 Active Directory ドメイン サービス構成 ウィザード - ロー X
	す。	前提条件のチェック ^{9-479トサ-バー} DC2019-1
	チェックが完了するまで待機します。	 を宏観応 ドメインコントローラー・オブム ONS オブション は気がすう とないたり がらります ドメインコントローラーの通作に買する前提品件を検磁は7.4%ます。 ドメインコントローラーの通作に買する前提品件を検磁は7.4%ます。 ドメインコントローラーの通作に買する前提品件を検磁しています。 ・ ・ ・
13	チェックに問題がなければ「すべての	La Active Directory ドメインサービス爆成ウィザード ー ロ X
13	前提条件のチェックに合格しました。 [インストール] をクリックしてイン ストールを開始してください。]と表示 されます。 「インストール」をクリックします。	Produktion of the second se

14	「インストール」が表示されます。	👗 Active Directory ドメイン サービス構成 ウィザード - ロ ×
		インストール 第二次30-00-5 オジェ DNS オブジョン DNS オブジョン CAZ 電気ボブションの確認 オブションの確認 オブションの確認 配定使作の51-50 第二次ストール オグションの評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
1 -		< 10/14) 20/14) 11/14/14 14/14/14 14/14/14/14/14/14/14/14/14/14/14/14/14/1
15	Active Directory FX12 T-EX	🚵 Active Directory ドメインサービス構成ウイガード — 🗆 🗙
	の構成が完了すると、サーバーは自動	結果 9-ゾットリーパー DC2019-1
	的に再起動します。	
16	dc2019-2 についても同様の手順を実施	します。

2.2.4 同期の確認

昇格した新規 DC において、既存 DC との同期が完了していることを確認します。同期が完了してい ない場合は完了するまで待ってから、次の手順に進んでください。

同期が完了していることを確認するには、新規 DC にて次を確認します。

- コマンドプロンプトで「repadmin /replsummary」コマンドを実行します。
 実行結果から、「失敗/合計」の列で失敗の数(「/」の左側の数)が0であること、「最大デルタ」の列で最近複製されたことを確認します。
- コマンドプロンプトで「net share」コマンドを実行します。
 実行結果から、「共有名」の列に「NETLOGON」と「SYSVOL」の共有が出力されることを確認します。
- PowerShell で「Get-CimInstance -Namespace "root¥microsoftdfs" -ClassName "DfsrReplicatedFolderInfo"」コマンドレットを実行します。 「ReplicatedFolderName:SYSVOL Share」の「State:」が「4」となっていることを確認しま す。
- イベントビューアーを開き、「アプリケーションとサービス ログ」-「DFS Replication」イベン トログに、DFSR での初期同期完了を示す ID:4604 のイベントが記録されていることを確認しま す。
- 「C:¥Windows¥SYSVOL¥domain」フォルダーにテスト用のファイルを作成し、他の DC にファ イルが複製されることを確認します。

2.2.5 FSMO の転送

Active Directory では、フォレストもしくはドメイン内で1台の DC のみで実行する必要のある処理 があります。このような処理を実行するよう割り当てられた DC を「Flexible Single Master Operations」 (FSMO)の役割の所有者と呼びます。

FSMO には次があります。

- ・ PDC エミュレーター
- RID マスター
- インフラストラクチャーマスター
- スキーママスター
- ・ ドメイン名前付け操作マスター

FSMO の役割を持った DC が存在しない状態とならないよう、既存 DC を降格する前に新規 DC に FSMO の役割を転送します。

•) 本手順は、dc2019-1 で行います。	
1	ドメインの管理者ユーザーでログオンし	
2	管理者として PowerShell を起動し、次 のコマンドを実行します。 Move- ADDirectoryServerOperationMas terRole -Identity "dc2019-1" - OperationMasterRole PDCEmulator,RIDMaster,Infrastr uctureMaster,SchemaMaster,Do mainNamingMaster	(4) 年夏者:Windows PowerStell
	PDC エミュレーター、RID マス ター、インフラストラクチャーマス ター、スキーママスター、ドメイン名 前付け操作マスターを移動するか確認 のメッセージが表示されます。それぞ れに対して「Y」を入力し、Enter キーを押します。 移動に成功するとエラーなどは表示さ れずに終了します。	
3	次のコマンドを実行します。 Get-ADDomain Select-Object PDCEmulator,RIDMaster,Infrastr uctureMaster fl PDC エミュレーター、RID マス ター、インフラストラクチャーマス ターが dc2019-1 に変更されたことを 確認します。	PS C:¥ <u>Set-ADDomain Select-RDiect PDDEmulator RIDMaster.InfrastructureMaster fl</u> PDEFmulator RIDMaster infrastructureMaster: b02019-1.40;itsu-testl.com infrastructureMaster: b02019-1.40;itsu-testl.com
4	次のコマンドを実行します。 Get-ADForest Select-Object SchemaMaster,DomainNamingM aster fl スキーママスター、ドメイン名前付け 操作マスターが dc2019-1 に変更され たことを確認します。	PC.C:X Gut=ADForest Select=Object.ScheesHester-DessinNamingHaster () ScheesHester DomainNamingHaster : DO2019-1-fujitsu=testl.com

2.2.6 Windows Server 2012 R2 DC の降格

既存 DC の降格、ワークグループへの変更を行い、ネットワークから撤去します。

① DNS サーバー設定の変更

各 DC の DNS サーバーの設定で、既存 DC の dc2012-1、dc2012-2 の IP アドレスは削除し、新規 DC の dc2019-1、dc2019-2 の IP アドレスを追加します。

DC	変更前の DNS サーバー設定		変更後の DNS サーバー設定	
dc2012-1	優先	127.0.0.1	優先	192.168.1.11
	代替	192.168.1.2	代替	192.168.1.12
dc2012-2	優先	127.0.0.1	優先	192.168.1.11
	代替	192.168.1.1	代替	192.168.1.12
dc2019-1	優先	192.168.1.1	優先	127.0.0.1
	代替	192.168.1.2	代替	192.168.1.12
dc2019-2	優先	192.168.1.1	優先	127.0.0.1
	代替	192.168.1.2	代替	192.168.1.11

表 4 DC の DNS サーバー設定の変更

② DNS 委任レコードの変更

• 本手順は、dc2019-1 で行います。

1	ドメインの管理者ユーザーでログオンし	<i>,</i> ます。
2	「サーバー マネージャー」を起動しま す。 「ツール」をクリックし、「DNS」をク リックします。	 ■ サーバーマネージャー ■ サーバーマネージャーへようこそ ● コーパル サーバー ■ ローカル サーバー ■ コーカル サーバー ■ ローカル サーバー ■ ローカル ■ ローカル ● 田田山山 (a) ■ ローカル ■ ローカル ■ ローカル ■ ローカル ■ ローカル ■ コーカル ■ ローカル ■ コーカル ■ ローカル ■ ローカル ■ コーカル ■ ローカル ■ コーカル ■ ローカル ■ ローカル ■ コーカル ■ ローカル ■ コーカル ■ ローカル ■ ローカル ■ コーカル ■ ローカル ■ ローカル
З	「DNS マネージャー」が表示されま す。 「前方参照ゾーン」、「<ドメイン名>」 の「_msdcs」を開きます。 「_msdcs」を右クリックし、「プロパ ティ」をクリックします。	CDNSでオージャー フィイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) CDNS CDNS



7	「この NS レコードの IP アドレス」	新規ネームサーバー レコード ×
	に dc2019-1 の IP アドレスが入力され	このゾーンに対する権限を持つ DNS サーバーの名前を入力してください。 サーバーの完全修断ドメイン名 (FQDN)(S):
	++	dc2019-1.fujitsu-test1.com 解決(R)
		この NS レコードの IP アドレス(A): 10 アドレーフ
		(10) 「アンスを追加してくださ… 上へ(U)
	「::1」が入力された場合は、これを選	OK TAC 168 1.11 OK
	抓して「削陈」をクリックし、IPV4 ゲ	
	ドレスのみにします。	
		UN TUSEN
8	「OK」をクリックします。	新規ネームサーバー レコード ×
		このゾーンに対する権限を持ってNS サーバーの名前を入力してください。
		7-1-0元主約前h7×1 2名 (PUDN)(5): dc2019-1.fujitsu-test1.com 解決(R)
		この NS レコードの IP アドレス(A):
		IP アドレス 検証済み 可用(h(D) <ここをクリックして IP アドレスを追加してくださ
		€ 192.168.1.11 OK
		OK キャンセル
9	「 msdcs のプロパティーに戻ります。	_msdcs 0/10/7-1 ? ×
		ネームサーバー セキュリティ
	「追加」をクリックします。	一覧にネームサーバーを追加するには、[追加]をクリックしてください。
		ネーム サーバー(N):
		サーバーの完全修飾ドメイン名(FQDN) IP アドレス dc2019-1.fuilta_test1.com. [192.168.1.11]
		(*)は、IP アドレスが DNS クエリの結果得られたもので、このサーバーに格納されている実際のレコードではない場合があることを示しています。
10	「新規ネーム サーバー レコード」が	新規ネームサーバー レコード ×
	表示されます。	このゾーンに対する権限を持っ DNS サーバーの名前を入力してください。 サーバーの完全修飾ドンイン名 (FQDN)(5):
		dc2019-2.fujitsu-test1.com
		この NS レコードの IP アドレス(A): IP アドレス 検証済み (引除(D)
	(FQDN)」に dc2019-2 の FQDN	<ここをクリックして IP アドレスを追加してくださ ② 192-168.1.12 OK 上へ(U)
	(「dc2019-2.fujitsu-test1.com I)を入	下∧(0)
	/」 し、「//F/八」 で ノ ソ ソ ノ し よ り 。	
	「この NS レコードの IP アドレス」	
		OK ++v2th
	に uC2019-2 の IP アトレスか入力され	
	ます。	
	「OK」をクリックします。	
1		1

11	「_msdcs のプロパティ」に戻ります。	_msdcs 0/10/7-1 ? ×
	「OK」をクリックします。	ネーム サーバー セキュリティ
		一覧にネームサーバーを追加するには、「追加」をクリックしてください。
		ネームサー/(-(N):
		サーバーの完全修結ドメイン名 (FQDN) IP アドレス dc2019-1.fujitsu-test1.com. [192.168.1.11]
		dc2019-2.fujitsu-test1.com. [192.168.1.12]
		通加(D) 編集(D) 削除(R) (*)は、IP アドレスが DNS クエリの結果得られたもので、このサーバーに指摘されている事件
		のレコードではない場合があることを示しています。
		OK キャンセル 遠用(A)
12	「DNS マネージャー」に戻ります。	▲ DNS ₹ネ-ジャ- ー □ X
		ファイル(F) 操作(A) 表示(I) ヘルブ(H) (+) 2
		BDNS Action Ac
	名前が (親フォルダーと同じ)]、種類	◆ ○ 前方参照ジーン → □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
	が「Name Server (NS)」のレコードと	
	して. dc2019-1. dc2019-2 が登録され	> C Ltp > C Ltp
		> Contamonacoles > ForestDesZones 違えき参照パーン
	にここと唯能します。	> 11 トラストポイント > 11 条件付フォワ-ダ-

3 既存 DC の降格

• 本手順は、dc2012-1、dc2012-2 で行います。

1	ドメインの管理者ユーザーでログオンし	<i>、</i> ます。			
2	「サーバー マネージャー」を起動しま	12	サーバ	(ー マネージャー	
	す。		シュボード	• 🕲 🏲 📴	(M) ツール(T) 表示(V) ヘルプ(H) 役割と機能の追加 役割と機能の消除
	「管理」をクリックし、「役割と機能の 削除」をクリックします。	 田 ダッシュポード 	サーバー マネーシャー <u> ウイック スタート</u> <u> 一</u> 長新情報(W)	 へょうこそ このローカノ 2 役割と機能の 3 管理するサー, 4 サーバー グル 	サーバーの追加 サーバー クループの作成 サーバー マネージャーのプロパティ 追加ロ パーーの追加ロ ープの作用成
			詳細情報(L) 公知とサーバー パルー	5 このサーバーを	クラウドサービスに接続 非表示 →

3	「役割と機能の削除ウィザード」が開	□ 2012機能の削除ウイザード
	始し、「開始する前に が表示されます。	1増サーバー 開始する前に DC2012-1.fujtsu-test.com
	「次へ」をクリックします。	開始する前に このケイゲードを使用すると、役割、役割サービス、または場紙を利加さできず。 サーバーの連訳 サーバーの回割 サーバーの回割 役割・役割サービス、または場紙を1クストールするには、次の学順を案行します: 役割・使用する利用に、次のタスの作売すしていること後継記していたさい。 細胞 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		旅行するには、【次へ】をクリックしてください。 □ 覧定でこのページを表示しない(S)
		< 前へ(P) 成へ(N) ≥ 前除(R) キャンセル
4	「対象サーバーの選択」が表示されま	注 役割U職船の削除ウィザード □ × 対象サーバーの選択 DC2012-1.fugBasetest.com NBサーバー NBサーバー
	9。 「サーバー プールからサーバーを選 択」を選択します。	
	サーバー プール」から dc2012-1」 を選択し、「次へ」をクリックします。	名前 IP アドレス オペレーティング システム DC2012-1.fujtsu-test 192.168.1.1 Microsoft Windows Server 2012 ft2 Standard
		1 台のコンビューターが見つかりました 2のペーションはよ、Windows Server 2012 を現行しており、サーバー マネーシャーの (サーバーの追加) コマンドを使 用して通知されたサレイーン学者完全にます。オフライン サーバーや、データの延歩完 プレていない、新たに追加された サーバーは表示されません。
		< 朝へ(P) 次へ(N) > 同時(R) 年75亿ル
5	「サーバーの役割の削除」が表示され	□ 役割と機能の削除ウィザード
5	サーバーの役割の削除」が表示され ます。	込 役割比稿能の削除ウパザード ー ロ X サーバーの役割の削除 DC2012-1.4(glsu-test.com NBサーバー DC2012-1.4(glsu-test.com NBサーバー
5	「サーバーの役割の削除」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ	
5	サーバーの役割の削除」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ ス」のチェックをクリックします。	 役割と職種の商除ウィザード
5	「サーバーの役割の削除」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ ス」のチェックをクリックします。	 役割と職職の削除ウィザード
5	「サーバーの役割の削除」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ ス」のチェックをクリックします。 「Active Directory ドメイン サービ フ を必要とする機能を削除します	 役割と職能の削除ウィザード
5	「サーバーの役割の削除」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ ス」のチェックをクリックします。 「Active Directory ドメイン サービ ス を必要とする機能を削除します	た 役割と職能の前除ウィザード □ × サーバーの役割の削除 第巻ッパー DC2012-1.4,0892-4681.2007 第巻ッパー DC2012-1.4,0892-4681.2007 Web する前に サーバーの後期 サーバーの後期 第用したサッパーに行くストールされている秘密制除するには、対応するチェック ポックスセオフにします。 第第一パー DC2012-1.4,0892-4681.2007 Web する前に サーバーの参照 第月 日本になったいたいではない Forderston Services (7.21-1) 日本になったいたいたいたいまたい Forderston Services (7.21-1) 日本になったいたいたいたいまたい Forderston Services (7.21-1) 日本になったいたいたいまたい Forderston Services (7.21-1) 日本になったいたいまたい Forderston Services (7.21-1) 日本になったいたいまたい Forderston Services (7.21-1) 日本になったいたいまたい Forderston Services (7.21-1) 日本になったいたいまたい Forderston Services (7.21-1) 日本になったいまたい Forderston Services (7.21-1) 日本になったい Forderston Services (
6	「サーバーの役割の削除」が表示され ます。 「Active Directory ドメイン サービ ス」のチェックをクリックします。 「Active Directory ドメイン サービ ス を必要とする機能を削除します か?」のダイアログが表示されます。 「機能の削除」をクリックします。	C

7	「検証結果」が表示されます。	
	「このドメイン コントローラーを降	★ 検証結果
	格する」をクリックします。	機能を削除しようとしているサーバーで問題が検出されました。選択した機能は、選択したサーバーから削除 できません。[OK]をクリックして別の機能を選択してください。
		検証結果 サーバー
		▲ OC2012-1.fujitsu-test1.com
		Active Directory ドメイン コントローラーは、AD DS の役割を削除する前に降格する必要があります。
		このドメイン コントローラーを降格する
		OK
8	「資格情報」が表示されます。	L Active Directory ドメイン サービス構成ウィザード - ロー×
	「次へ」をクリックします。	^{ターグットサーバー} 資格情報 DC2012-1.fujitsu-test1.com
		<u>資格情報</u> Solakfを実行するには資格情報を指定してださい Solakfを支援すするには資格情報を指定してださい FUITSU-TEST1XAdministrator (現在のユーザー)
		▲ 陰栖操作後に、サーバーは自動的に再起動されます。再起動したら、役割の刑除を実行する必要が知りま す。 17種 資格情報の刑除 < 前へ(P) 次へ(N) > 陰格(D) まやンセル
0	「敬牛」が主ニされます	P. Active Directory RV / , H_P7HBdth /H_R - V X
9		□ <u> </u>
		ロンジョン・1・10jiiS0-test1.com 資格情報 ドメインコントローラーは、現在、次の役割をホストしています:
	「八へ」をソリックします。	 S合 ・ ドメイン ペーム システム (UNS) アーバー ・ グローバリ・ グローバー ・ グローバリ・ クローバー
		A アメインコンローコーによる UTA にない Directory Fメイン サービスの最佳の一部が影響を受けな場合が多ります。 高格 高度 一 一 利能の指行 - 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
		詳細 削除オプション < 前へ(P) 次へ(N) >
10	「新」」、Administrator、パフロー ビー	
TO	「新しい Aunimisuator ハスワート」 が圭二されます	新しい Administrator パスワード
		資格情報 パスフーF(D): ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	μ H C C G G G H	警告 パレンAdministrator ポプシックを1989
	5 Administrator $ -$	17.52.50mms 開格 範囲
	こハノフレより。 「次へ」 たカリック キオ	
	「八八」でノリツンしまり。	
		\$F#標 単左右ハスン=「20前序 (次へ(N) >

11	「オプションの確認」が表示されます。	4	Active Directory ドメイン サービス構成ウィザード
	「降格」をクリックします。	オプションの確認	ターガット サーバー DC2012-1.fujitsu-test1.com
	DC 降格処理が開始されます。	<mark>資格情報 智告</mark> 新しい Administrator オプク3-209番記 階級 結果	次の選択を確認してください: このコンピューターから Active Directory ドメイン サービスを削除します。 操作が売了するとこのサーバーはドメイン 'fujitsu-test1.com' のメンバーになります。 これらの設定は: 追加のインストールを目動化する Windows PowerShell スクリプトに エクスポートできます
			詳細 別除オプション < 朝へ(P) 次へ(N) > 隆略(D) キャンセル
12	DC 降格処理が完了すると自動で再起	R.	Active Directory ドメイン サービス構成ウィザード
	動が行われます。	結果 ② Active Directory Fメイン 卓然信報 第5 新しい Administrator- メプシンの確認	クータットサーバー DC2012-1.fujitsu-test1.com コンドローラーを正常に満相しました。 算織要素 ★ ▲ 詳細切違作相葉を表示する(V)
		サインアウトしよ Active Directory ドメイン !	うとしています サービスがインストールまたは削除されたため、エンビューターは再起動されます。 開じる(C)
			詳語 協変 <日本へ(P) ②へ(N) > ● ■05 ● キャンセル ■ ■
13	dc2012-2 についても同様の手順を実施	します。	

④ ワークグループへの変更

• 本手順は、dc2012-1、dc2012-2 で行います。

1	ドメインの管理者ユーザーでログオンし	ノます。
2	「サーバー マネージャー」を起動しま	ि <u>म</u> -/(- २३-४७०-
	す。	(G) ・・・ ダッシュボード・・ ② 「A 目面(M) ツール(T) 表示(V) ヘルブ(H)
	「このローカル サーバーの構成」をク	■ <u>ダッシュポード</u> サーバーマネーシャーへようこそ ■ ローカル サーバー
	リックします。	iii すべてのサーバー II このローカル サーバーの構成
		副 DNS (2) 役割と機能の追加
		3 管理するサーバーの追加 最新情報(W) 4 サーバー グループの作成
		5 このサーバーをクラウド サービスに接続 #表示
		2回加レサーバー パル,−プ ×

3	ドメイン名をクリックします。	
4	「システムのプロパティ」が表示され ます。 「コンピューター名」 タブの「変更」 を クリックします。	ンビューター名 ハードウェア 詳細設定 リモート ・次の情報は、このコンビューターをネットワーク上で識別するために使われます。 コンビューターの説明(D): ・例: 'TIS Production Server'' または "Accounting Server'' フル コンビューター名: OC2012-1.fujitsu-test1.com フンビューター名: DC2012-1.fujitsu-test1.com Server'' フンビューター名を変更したりドメインやワークグループを変更したりず 家更(C) るには [変更] をクリックしてください。 のK OK キャンセル
5	「コンピューター名/ドメイン名の変 更」が表示されます。 「ワークグループ」を選択し、 「WORKGROUP」と入力します。 「OK」をクリックします。	コンピューター名/ドメイン名の変更 × ごのコンピューターの名前とメンバーシップを変更できます。変更により、ネット ワーク リソースへのアクセスに影響する場合があります。 コンピューター名(こ): DC2012-1 ブル コンピューター名: DC2012-1.fujitsu-test1.com 詳細(M) 所属するグループ 「ドメイン(D): 「fujitsu-test1.com 「なりループ ・ アークガループ(W): WORKGROUP OK キャンセル
6	右のメッセージが表示されます。 「OK」をクリックします。	コンピューター名/ドメイン名の変更 ドメインから抜けた後でコンピューターにログインするには、ローカル管理者でカウント のパスワードが必要です。操作を続行するには、[OK] をかいかりしてくたさい。 OK キャンセル
7	右のメッセージが表示されます。 「OK」をクリックします。	コンピューター名/ドメイン名の変更 × ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

8	右のメッセージが表示されます。 「OK」をクリックします。	コンビューター名/ドメイン名の変更 これらの変更を適用するには、お使いのコンビ ユーターを再起動する必要があります 再起動する前に、聞いているファイルを保存して、すべてのプロ グラムを閉してください。 OK
9	「システムのプロパティ」に戻ります。 「閉じる」をクリックします。	
10	右のメッセージが表示されます。 「今すぐ再起動する」をクリックしま す。 再起動が開始されます。	Microsoft Windows てれらの変更を適用するにはコンピューターを再起動 する必要があります。 再起動する前に、聞かれているファイルをすべて保存して、プログラムを すべて閉じる必要があります。 今ずぐ再起動する(R) 後で再起動する(L)
11	再起動後、dc2012-1 をシャットダウン	し、ネットワークから撤去します。
12	dc2012-2 についても同様の手順を実施	します。

2.2.7 既存 DC 降格後の確認

降格した dc2012-1、dc2012-2 の情報が残っていないか、以下の場所を確認します。もし、dc2012-1、dc2012-2 の情報が残っていた場合は削除し、dc2019-1、dc2019-2 の名前もしくは IP アドレスのみにします。

- 「Active Directory ユーザーとコンピューター」の「<ドメイン名>」-「Domain Controllers」 OU 配下
- 「Active Directory サイトとサービス」の「Sites」-「<サイト名>」-「Servers」配下
- 「DNS マネージャー」の「<ドメイン名>」ゾーンにある以下のレコード
 - ▶ 名前が「(親フォルダーと同じ)」、種類が「Name Server (NS)」のレコード
 - ▶ 名前が「(親フォルダーと同じ)」、種類が「Host (A)」のレコード
 - 「_sites」-「<サイト名>」-「_tcp」にある、名前が「_gc」、「_kerberos」、「_ldap」、種類が「Service Location (SRV)」のレコード
 - ▶ 「_tcp」にある、名前が「_gc」、「_kerberos」、「_kpasswd」、「_ldap」、種類が「Service Location

(SRV)」のレコード

- 「_udp」にある、名前が「_kerberos」、「_kpasswd」、種類が「Service Location (SRV)」の
 レコード
- 「DomainDnsZones」にある、名前が「(親フォルダーと同じ)」、種類が「Host (A)」のレコード
- 「DomainDnsZones」-「_sites」-「<サイト名>」-「_tcp」にある、名前が「_ldap」、種類が「Service Location (SRV)」のレコード
- 「DomainDnsZones」-「_tcp」にある、名前が「_ldap」、種類が「Service Location (SRV)」のレコード
- 「ForestDnsZones」にある、名前が「(親フォルダーと同じ)」、種類が「Host (A)」のレコード
- 「ForestDnsZones」-「_sites」-「<サイト名>」-「_tcp」にある、名前が「_ldap」、種類が「Service Location (SRV)」のレコード
- 「ForestDnsZones」-「_tcp」にある、名前が「_ldap」、種類が「Service Location (SRV)」のレコード

「DNS マネージャー」の「_msdcs.<ドメイン名>」ゾーンにある以下のレコード

- ▶ 名前が「(親フォルダーと同じ)」、種類が「Name Server (NS)」のレコード
- ➤ 名前が「<GUID (DC によって異なります。)>」、種類が「Alias (CNAME)」のレコード
- 「dc」-「_sites」-「<サイト名>」-「_tcp」にある、名前が「_kerberos」、「_ldap」、種類が「Service Location (SRV)」のレコード
- 「dc」-「_tcp」にある、名前が「_kerberos」、「_ldap」、種類が「Service Location (SRV)」のレコード
- 「domains」-「<GUID>」-「_tcp」にある、名前が「_ldap」、種類が「Service Location (SRV)」のレコード
- ▶ 「gc」にある、名前が「(親フォルダーと同じ)」、種類が「Host (A)」のレコード
- 「gc」-「_sites」-「<サイト名>」-「_tcp」にある、名前が「_ldap」、種類が「Service Location (SRV)」のレコード
- ▶ 「gc」-「_tcp」にある、名前が「_ldap」、種類が「Service Location (SRV)」のレコード

また、次の場所についても FSMO (PDC エミュレーター) の役割を転送させた dc2019-1 の名前に なっているか確認します。

「DNS マネージャー」の「_msdcs.<ドメイン名>」ゾーンにある次のレコード
 > 「pdc」-「_tcp」にある、名前が「_ldap」、種類が「Service Location (SRV)」のレコード

2.2.8 IP アドレスの変更

新規 DC の IP アドレスとドメインメンバーの DNS サーバー設定に関して、表 5 の変更方法が考え られます。お客様の環境や要件に合わせて(A)、(B)、どちらかの変更方法を選択してください。

表 5 IP アドレスの変更方法

IP アドレス変更方法	説明
(A) 新規 DC の IP アドレス	新規 DC の IP アドレスを、移行前の DC で使用していた IP アド
を変更する	レスに変更します。
	・ドメインメンバーの DNS サーバー設定を変更する必要があり
	ません。ドメインメンバーが多数ある場合に適しています。
	・DCのIPアドレス変更時、DC間の複製処理などに問題が発生
	しないように注意して変更する必要があります。
(B) ドメインメンバーの	ドメインメンバーの DNS サーバー設定を新規 DC の IP アドレ
DNSサーバー設定を変	スに変更します。
更する	・DC 間の複製処理に影響を与える心配がありません。
	・ すべてのドメインメンバーに対して設定変更が必要です。 環境
	によっては多くの変更作業が必要となります。
DNS サーバー設定を静	すべてのドメインメンバーに対して、DNS サーバー設定を変更
的に設定している場合	する必要があります。
	ドメインメンバーが多数あると、管理者が一括して変更すること
	はむずかしい場合があります。
DHCP サーバーで DNS	DHCP サーバーのネットワークオプションで、DNS サーバーの
サーバー設定を配布し	設定を変更します。
ている場合	DHCP サーバーで DNS サーバー設定を変更してからリース期間
	を経過し、すべてのドメインメンバーに変更後の DNS サーバー
	設定が反映されるのを待ってから、既存 DC を降格するようにし
	ます。

(A) 新規 DC の IP アドレスを変更

新規の Windows Server 2019 DC の IP アドレスを、移行前の Windows Server 2012 R2 DC で使用 していた IP アドレスに変更する場合は、以下の手順で変更します。

① IP アドレス、一時的な DNS サーバー設定の変更

• 本手順は、dc2019-1 で行います。

1	ドメインの管理者ユーザーでログオンし	ノます。		
2	「サーバー マネージャー」を起動しま	🚵 サーバー マネージャー		- 🗆 X
	ġ.	זבלעי∛י יי פֿיש	ボート · ② ド 音理(M)	ツ−ル(T) 表示(V) ヘルプ(H)
	「このローカル サーバーの構成」をク	■ ダッシュボード ■ ローカル サーバー	サーバー マネージャーへようこそ	
	リックします。	iii すべてのサーバー iii AD DS の DNS	1 このローカル サーバー(24:72.74-5(0)	の構成
		■ ファイル サービスと記憶域サ >	2 役割と機能の追加 3 管理するサーバーの追	ħn
			最新情報(W) 4 サーバー グループの作用	τ.
			5 このサーバーをクラウド・	サービスに接続する _{弊表示}
			201911×++=1f=H11==7	~
3	「イーサネット」の IP アドレスをク	▶ サーバー マネージャー		- 🗆 X
	リックします。		サーバー • (2) 音理(M)	ツール(T) 表示(V) ヘルプ(H)
		■ ダッシュボード ■ ローカル サーバー	プロ//ディ DC2019-1	927 💌
		iii すべてのサーバー iii AD DS	コンピューター名 DC2019-1 ドメイン fujitsu-test1.com	更新プログラムの Windows Upda 更新プログラムの
		■ ファイル サービスと記信域サ >	Windows Defender ファイアウォール ドメイン: 有効 リモート・デスクトップ 有効 NIC デーシック 有効 イーサネット 192.168.1.11	Windows Defer フィードパックと診 IE セキュリティ強(タイム ゾーン プロダクト ID
			オペレーティング システムのパージョン Microsoft Windows Server 2019 S ハードウエアの情報 Microsoft Corporation Virtual Mac	tandard プロセッサ hine 実後メモリ (RAN 全ディスク領域 v
4	「ネットワーク接続」が表示されます。	😰 ネットワーク接続		- 🗆 X
	ネットワーク接続を右クリックし、「プ	← → ↑ ♥ > コントロールパネ 整理 ▼ このネットワーク デバイスを無効	ペリング・スットワークとインダーネット > ネットワーク接続 √ ひ ネット かにする この接続を診断する この接続の名前を変更する >>	ワーク接続の検索 の
	ロパティ」をクリックします。	イーサタット Micros ● 無効にする(8) 松津(の) ● 第効にする(8) 砂油(n) ● 第効にする(8) ジョーホフォン内の作 ● 和除(0) ジョーホフォン内の作 ● 和奈の変更(M) ● オロバティ(8) ● 和奈の変更(M) 1 銀の項目 1 風の項目を載沢	· · · · ·	(RF 🖬)

-		
5	「<ネットワーク接続名>のプロパ	
	ティ」が表示されます。	ネットワーク
	 「インターネット プロトコル バー	接続の方法: Microsoft Hyper-V Network Adapter
	 ジョン 4 (TCP/IPv4)」を選択し、「プ	/////////////////////////////////////
	 ロパティ をクリックします。	この接続は次の項目を使用します(O): 図 聖Microsoft ネットワーク用クライアント
		図 「「「「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンター共有」」 図 「「「「OoS」「ケット スケジューラー
		M = 1292-7295 2015JD/A-232924 (1020/IP24) Microsoft Network Adapter Multiplexor Protocol Microsoft Upon 7th 511 KS2 (1)
		インストール(N) 削除(U) プロパティ(R)
		説明 伝送制御ブロトコル/インターネットブロトコル。相互接続されたさまざまな
		ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク ブロトコ ルです。
		ОК 4+У21/
6	「インターネット プロトコル バー	インターネット ブロトコル パージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ X
	ジョン 4(TCP/IPv4)のプロパティ」	全般
	が表示されます。	イットワーンでこり検知のプリードでいている場合は、アッカルと日知られたサラムことかで きます。サイトされていない場合は、ネットワーク管理者に適切なIP 設定を問い合わせて ください。
	「IP アドレス」を、次のとおり降格し	○ IP アドレスを自動的に取得する(O)
	た dc2012-1 が使用していた IP アドレ	 ● 次の IP アドレスを使う(S): IP アドレス(I): 192.168.1.1
	 スに変更します。	サブネットマスク(U): <u>255 . 255 . 255 . 0</u>
		デフォルト ゲートウェイ(D):
	<u> 亦再 102 169 1 11</u>	 DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B) ● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):
	友史的 152.100.1.11	優先 DNS サーバー(P): [127 . 0 . 0 . 1]
	义史依	代替 DNS サーバー(A): 192 . 168 . 1 . 12
		□終了時に設定を検証する(L) 詳細設定(V)
		OK キャンセル
7	「優先 DNS サーバー」、「代替 DNS	インターネット ブロトコル パージョン 4 (TCP/IPv4)のブロパティ ×
	サーバー」を次のとおり変更します。	全股
		ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 粉定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 粉定を問い合わせて ください。
	変更前	○ IP アドレスを自動的に取得する(O)
	優先 DNS サーバー 127.0.0.1	 ● 次の IP アトレスを使う(S): IP アドレス(I): 192.168.1.1
		サブネットマスク(U): 255 . 255 . 0
	·····································	プノオルト ブートワエイ(U):
	 優先 DNS サーバー 127 0 0 1	 ○ DNS サーバーのアドレスを注意が引したがす シ(5) ● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):
		優先 DNS サー/(−(P): (127 . 0 . 0 . 1)
	【11首 UNS サーハー】なし	
		□ 終了時に設定を検証する(L) 詳細設定(V)
	OK」をクリックします。	OK キャンセル

8	「<ネットワーク接続名>のプロパ	4-שלאירסלםולדו	
	ティ」に戻ります。	ネットワーク	
	「閉じる」をクリックします。	接続の方法: - グロン Microsoft Hyper-V Network Adapter	
		構成(C) この接続は次の項目を使用します(O):	
		✓	
		□ ▲ 129-オット プロトコル /(-ジョン 6 (TCP/IPv6) <	
		インストール(N) 削除(U) 説明	
		コンピューターから Microsoft ネットワーク上のリソースにアクセスできます。	
		閉じる キャンセル	

● 本手順は、dc2019-2 で行います。

9	ドメインの管理者ユーザーでログオンします。	
10	手順2 ~ 手順5と同様の手順で、「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4) のプロパティ」を開きます。	
11	「IP アドレス」を、次のとおり降格し た dc2012-2 が使用していた IP アドレ スに変更します。 変更前 192.168.1.12 変更後 192.168.1.2	インダーネットプロトコル パージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ × 全股 ネットワークでこの爆艇がサボートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サボートされていない場合は、ネットワーク管理者に選切な IP 設定を問い合わせて(ださい。) ● IP アドレスを自動的に取得する(O) ● 次の IP アドレスを使う(S): IP アドレス(I): 192 . 168 . 1 . 2 サブネット マスク(U): 255 . 255 . 0 デフォルト ゲートウェイ(D): ● NNS サーバー(-のアドレスを自動的に取得する(B) ● 次の DNS サーバー(-のアドレスを使う(E): 優先 DNS サーバ(-(P): 127 . 0 . 0 . 1 代替 DNS サーバ(-(A): 192 . 168 . 1 . 11 ● 終了時に認定を検証する(L) 詳細設定(V)



② DNS レコードの確認と複製

• 本手順は、dc2019-1 で行います。

14	「サーバー マネージャー」を起動しま	🏊 サーバー マネージャー			- 🗆 X
14	「サーハー マネーシャー」を起動しま す。 「ツール」をクリックし、「DNS」をク リックします。	 ■ サーバーマネージャー ● 「「「マブフェポード ■ ブブブフェポード ■ ブブブフェポード ■ ブブベロサーバー ■ オペロサーバー ■ オペロサーバー ■ オペロサーバー ■ オンマグル サービスと記憶域サ ▶ 	ロボード サーバー マネージャーへ。 <u>クイック スタート(ロ)</u> 景新信報(W)	 ・② 「 ・③ 「 ・③ 「 ・ ・	- - × 電話の 空気化の 名店/20 Active Directory ダイドンーズス Active Directory ジーゲーンジェークー Active Directory ごーザーとンジェークー Active Directory ごーザーとンジェークー Active Directory ごーザーとンジェークー Active Directory ごーザーとンジェークー DOS Active Directory ごーザーとス ODEC Data Sources (22-bit) ODEC Cole Sources (22-bit) DDEC Data Sources (22-bit) ODEC Cole Sources (22-bit) Windows PowerShell (86) Windows PowerShell (86) Windows PowerShell (86) Windows PowerShell (86) Windows PowerShell (86) Windows PowerShell (86) Windows PowerShell (86) Windows PowerShell (86)
			詳細情報(L) 20191とサーバーグリーコ		Windows Server パックアップ Windows メモリ診断 イベント ビューアー

15	「DNS マネージャー」が表示されま	<u>*</u> DNS ₹オージャー — □ X
	す。	771/M(F) 注#(F(A) 表示(V) A/J/(F)) ← → ☆ 2017 🖾 @ ③ 2018 @ □ 🗄 🗐 🗃 🗐 2019
	「前方参照ゾーン」の「<ドメイン名>」	a Unix 名前 権類 データ 94/13/9 ▼ ■ DC2019-1 □
	を開きます。	i fujitsu-test.com
		> ■ F2AF M12F > ■ 条件(7A7-ダー ■ (使アルダーと用い) Start of Authority (SOA) [245], dc2019-1.fujitsu-tes 静的 (使アルダーと用い) Name Server (NS) dc2019-2.fujitsu-tes1.com 静的
	名前が「(親フォルダーと同じ)」 種類	「様フォルダーと用い Name Senser /NS d-2019-1 fuiltu-stell com 静的 (様フォルダーと用い Hot (A) 192.168.1.2 2020/0/ (様アルレダーと用い Hot (A) 192.168.1.2 2020/0/
	f(Host(A)) のレコードを確認しま	dc2019-1 Hot (Å) 192.168.1.1 ∰40 □ D22019-2 Hot (Å) 192.168.1.2 ∰40 □ D22019-2 Hot (Å) 193.168.1.2 ∰40 □ D2019-2 Hot (Å) 193.168.1.2 ∰40
		Win 10-1 Host (A) 192,168,1.102 2020/04/ Win 10-1 Host (A) 192,168,1.102 2020/04/ Win 81-1 Host (A) 192,168,1.101 2020/04/
	ッ 変更後の dc2019-1、dc2019-2 の IP ア	
	ドレスが登録されていない場合は登録	
	します。	
	変更前の IP アドレスが残っている場	
	合は削除します。	
16	手順 15 と同様に、名前が dc2019-1.	ੈ DNS र≯ジャ-
10	dc2019-2 種類が「Host (A)」のレコー	ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) ◆ ● ▲ 20 10 12 10 10 10 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11
	ドを確認します	▲ DNS 名前 種類 データ タイレスタ マ ■ 取力参照ゾーン
	「 ² 唯 m しょ y 。 亦 再 後 の dc 2010_1 dc 2010_2 の IP ア	> [] medocfujitu-tett. ☐ Lep > [] fujitu-tett.com >] feijitu-tett.com >] et eigesgi->] udp
		> 回 トラストポイント > 回 条件付フォワーダー 単位プォルダーと同じ) Start of Authonity (SOA) [245], dc2019-1.fujitsu-tes 登的
		■ (現 オルジーと同し) Name Server (NS) dc 2019-2 https://etit.com 巻印 ■ (現 オルジーと同じ) Name Server (NS) dc 2019-1 https://etit.com 巻印 ■ (現 オルジーと同じ) Host (A) 192.168.1.2 2020/04/
		(10 / //io-/ / ii) //ot (i) 12 / io 1 / 200 / ii) / 200 / ii) / ii) / iii) / ii)
	変更削め IF ノドレスが残っている物	S2216-1 Host (A) 192.188.151 2020/04/ Win10-1 Host (A) 192.168.1.102 2020/04/ Win1-1 Host (A) 192.168.1.101 2020/04/
	古は削除しより。	
17	「DomainDnsZones」を開きます。	<u>▲ DNS マネージャー – □ X</u>
		771/M(P) 操(F(A) 表示(V) Λ/M/H) ◆ ◆ 2 ((C) 2 ((A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A
	手順 15 と同様に、名前が「(親フォル	▲ DNS 名前 律規 データ 94/LXの ▼ 目 DC2019-1 3:sites ▼ 目 前方参照ノーン 1 to
	ダーと同じ)」、種類が 「Host (A)」 のレ	→ Trade subject test (ペアルダーと同じ) Host (A) 192,168,1.2 2020/04/) (ペアルダーと同じ) Host (A) 192,168,1.2 2020/04/) (ペアルダーと同じ) Host (A) 192,168,1.1 2020/04/
	コードを確認します。	> tep ComainDesZenes
	変更後の dc2019-1、dc2019-2 の IP ア	→ Torentuszones > ■ 定利を考照/->/ > ■ トラストポイント
	ドレスが登録されていない場合は登録	> • •••••••••••••••
	します。	
	変更前の IP アドレスが残っている場	
	合は削除します。	

18	「ForestDnsZones」を開きます。	▲ DNS マネージャー - □ × ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)
	手順 15 と同様に、名前が「(親フォル	V ■ (1575) V ■ (1575) J ■ (1575) <
	ダーと同じ)」、種類が「Host (A)」のレ	◆ ③ fujisu-test.com (親方北グーと同じ) Host (A) 192.168.1.2 2020/04/2 >> ■ _sites
	コードを確認します。	>
	変更後の dc2019-1、dc2019-2 の IP ア	TORENDIZORE TORENDIZ
	ドレスが登録されていない場合は登録	
	します。	
	変更前の IP アドレスが残っている場	< >> <
	合は削除します。	
19	「_msdcs.<ドメイン名>」の「gc」を	▲ DNSマネージャー – □ × ファ(Juf) 場(r(a) 表示(v) ∧ .ブ(H)
	開きます。	
		∨ ■ CON9-1
	手順 15 と同様に、名前が「(親フォル	> 2 dc - 一様フォルゲーと同じ Hot (A) 192-168.1.1 2020/04/2 - 回 の
	ダーと同じ)」、種類が 「Host (A)」 のレ	
	コードを確認します。	>stes >tep >uep
	変更後の dc2019-1、dc2019-2 の IP ア	> Uomanum.co.come > _ forestDnz2ones)
	ドレスが登録されていない場合は登録	> - 12/1-11/2/-ダー > - 条件付7x7-ダー
	します。	< > < >
	変更前の IP アドレスが残っている場	
	合は削除します。	
20	管理者としてコマンドプロンプトを起	
	動し、次のコマンドを実行します。	w product g rinducts Michows IP 構成 306 リゾルバー キャッシュは正常にフラッシュされました。
	inconfig /fluchdno	4:0
21	次のコマンドを実行します。	ज्या ज्या ज्या - 0 X
) がpreseduin / serical / ABC でいます。 前時時のパーディンタンド、OFForestDe2cores.00年fujitsurtest1.00rcom コールシック メッセージ: 次のレーナリケーションが進行中です:
	repadmin /syncall /AeP	レブリケーションボ: 10:04/89・689・649・649・5ad881ad01_modes.fuiltsu-test1.com レブリケーションチ: 45:05:41:08=481-649-6472:084206-0855.uitsu-test1.com コールバック メッセーションボ: 2000.プリノケーションが完了とました: レブリケーンターブ: 2010.0845.6856-4849-64901-5ad8581al001_modes.fuiltsu-test1.com
		、 ののAll はエラールして終了しました。 同時中心(テティション: Colomit/Pazzones.05-fujitavitet 1.05-com
	すべてのパーティションで「SvncAll	コール/メッグ・シッセーン: 次のレブリケーションが進行中です: レブリケーンターフ: The Classified Red Are Ale Ale Ale Traditation Limates. Fuji Hourtest Loom レブリケーンターズ: Red Red Ale
	はエラーなしで終了しました。」と表示	とラウチーション先、History Hon- Win Annow Honoradous Indoes. Fun Hon Heart Look Swedin (ロチーム) で使うした。 Swedin (ロチーム) で使うした。
	されることを確認します。	ug##Poy/モディジョン: (HFshem, CHFshen, ChF
		コール フレーン・パンパレーン コンガリーン コンガッティー しょしんこ レブリケーション デ: 10-2014の - 895 - 484 - 845 - 484 5 and Bald _ modes.fujitsu-testl.com レブリケーション先: 4f5as524 - f08a - 46f2 - bd/8 - f227ab8d2dccmsdcs.fujitsu-testl.com v

③ DNS サーバー設定の変更

● 本手順は、dc2019-1 で行います。

「優先 DNS サーバ-	-」、「代替 DNS	インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP)	/IPv4)のプロパティ ×
サーバー」を次のとお	り変更します。	全般 ネットワークでこの機能がサポートされて きます。サポートされていない場合は、れ ください。	いる場合は、IP 設定を自動的に取得することがで kットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせて
変更前		○ IP アドレスを自動的に取得する(0)
優先 DNS サーバー	127.0.0.1	● 次の IP アドレスを使う(S): IP アドレス(I):	192 . 168 . 1 . 1
 代替 DNS サーバー	なし	サブネット マスク(U): デフォルト ゲートウェイ(D):	255 . 255 . 255 . 0
変更後		○ DNS サーバーのアドレスを自動的	に取得する(B)
 優先 DNS サーバー	127.0.0.1	● 次の DNS サーバーのアドレスを使 のた DNS サーバーのアドレスを使	5ð(E):
 代替 DNS サーバー	192.168.1.2	後先 DNS サーバー(P): (代替 DNS サーバー(A):	127.00.01.1
		□終了時に設定を検証する(L)	詳細設定(V)
「OK」をクリックし	ます。		OK ++7741
	続名>のプロパ		

• 本手順は、dc2019-2 で行います。

優先 DNS サーバ-	-」、「代替 DNS	インターネット ブロトコル パージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ X
サーバー」を次のとお	らり変更します。	全般 ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 認定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 認定を問い合わせて ください。
変更前		○ IP アドレスを自動的に取得する(O)
優先 DNS サーバー	192.168.1.1	 ● 次の IP プドレス(E)(5): IP アドレス(I): 192.168.1.2
 代替 DNS サーバー	なし	サブネットマスク(U): 255 . 255 . 255 . 0 デフォルトゲートウェイ(D):
変更後		 DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)
 優先 DNS サーバー	127.0.0.1	 ・ ・ ・
 代替 DNS サーバー	192.168.1.1	代替 DNS サーバー(A): 192 . 168 . 1 . 1
		□ 終了時に設定を検証する(L) 詳細設定(V)
「OK」をクリックし	ます。	ОК + +У2/
「ノラットワーク埣	結々へのプロパ	

(B) ドメインメンバーの DNS サーバー設定を変更

ドメインメンバーの DNS サーバー設定を新規 DC の IP アドレスに変更する場合、表 5 のとおり、 ドメインメンバーの DNS サーバー設定を静的に管理している環境ではすべてのドメインメンバーの DNS サーバー設定を変更します。DHCP サーバーで DNS サーバー設定を配布している環境では DHCP サーバーの設定を変更します。

これらの場合は、すべてのドメインメンバーの DNS サーバー設定を変更する作業にかかる時間や、 DHCP サーバーでの変更がすべてのドメインメンバーに反映されるまでの時間を考慮する必要があ ります。既存 DC を降格する前に、新規 DC を参照するよう DNS サーバー設定を変更し、すべての ドメインメンバーで変更が反映されてから既存 DC の降格作業を行います。

2.2.9 ドメイン/フォレストの機能レベルの変更

Windows Server 2019、Windows Server 2022 で最も高いドメインの機能レベル、フォレストの機能 レベルは「Windows Server 2016」です。ドメインの機能レベル、フォレストの機能レベルを「Windows Server 2016」に変更します。

● 本手順は、dc2019-1 で行います。

1	ドメインの管理者ユーザーでログオン	します。
2	· 「サーバー マネージャー」を起動し ます。	■ サーバーマオージャー - ロ × ● ③ ● ・ ・・ ダッシュボード ・ ② ● #週の 多点の へんか(*) Alter Proved #2(1 年)* ■ サーバーマネージャーへようこそ ■ サーバーマネージャーへようこそ
	ツール」をクリックし、 Active Directory ドメインと信頼関係」をク リックします。	E ローカルサッパー II ローカルサッパー II ローカルサッパー III ローカルサッパー III ローカルサッパー III ローカルサッパー III コーカルサッパー IIII コーカー III コーカー III コーカー III コーカルサッパー IIII コーカー III コーカー III コーカー III コーカー III コーカー IIII コーカー III コーカー IIII コーカー IIII コーカー III コーカー IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII
3	「Active Directory ドメインと信頼 関係」が表示されます。 「<ドメイン名>」で右クリックし、 「ドメインの機能レベルの昇格」をク リックします。	Active Directory FX4/2/虚增整% 7/2/L/F 造作(A) 表示(M) 7/2/L/F 造作(A) 表示(M) ·························

4	「ドメインの機能レベルの昇格」が表 示されます。 「利用可能なドメインの機能レベル を選択してください」で、「Windows Server 2016」を選択します。 「上げる」をクリックします。	ドメインの機能レベルの量格 ドメイン名(D): fujitau-test1.com 現在のドメインの機能レベル(C): Windows Server 2012 R2 利用可能なドメインの機能レベルを選択してください(S): Windows Server 2016 ✓
	Windows 2016 ドメインから Windows 2019 ドメインに移行した 場合など、移行前のドメイン機能レベ ルが「Windows Server 2016」だった 場合は、これ以上上げることはできま せん。「現在のドメインの機能レベル」 がすでに「Windows Server 2016」と 表示されている場合は手順4~7 は不 要です。	上げる(R) キャンセル ヘルレブ(H)
5	右のメッセージが表示されます。 「OK」をクリックします。	ドメインの機能レベルの昇格 この定要はドメイン全体に適用されます。ドメインの機能レベルを算指する と、元に戻せなくなる場合があります。 CK キャンセル
6	右のメッセージが表示されます。 「OK」をクリックします。	ドメインの機能レベルの異格 、 、 、 、 、 、 新しい機能レベルはドメインのを Active Directory ドメインコントローラーとレブリケートされます。これにかかる 時間はレブリケーショントボロシによって異なります。 OK
7	再度、手順3を実行し、ドメインの機 能レベルが「Windows Server 2016」 になっていることを確認します。 「閉じる」をクリックします。	ドメインの機能レベルの昇格 ドメイン名(D): fujitsu-test1.com 現在のドメインの機能レベル(C): Windows Server 2016 このドメインは、選択し得る最高の機能レベルで稼働しています。ドメインの機能レベルの詳しい情報を参照するに は、[ヘルプ]をクリックしてください。 閉じる ヘルプ(H)
8	「Active Directory ドメインと信頼 関係 [<dc 名="">]」で右クリックし、 「フォレストの機能レベルの昇格」を クリックします。</dc>	

-	-	
9	フォレストの機能レベルの昇格]が	フォレストの機能レベルの昇格 ×
	表示されます。	フォレスト名(F): fujitsu-test1.com
	「利用可能なフォレストの機能レベ	現在のフォレストの機能レベル(C):
	ルを選択してください」で、	Windows Server 2012 R2
	「Windows Server 2016」を選択しま	利用可能なフォレストの機能レベルを選択してください(S): Windows Server 2016 ~
	す。	▲ フォレストの機能レベルを昇格すると、元に戻せなくなる場合があります。フォレストの機能レベルの 詳しい情報を参照するには、[ヘルプ]をクリックしてください。
	「上げる」をクリックします。	
		上げ3(R) キャンセル ヘルブ(H)
	Windows 2016 ドメインから	
	Windows 2019 ドメインに移行した	
	場合など、移行前のフォレスト機能レ	
	ベルが「Windows Server 2016」だっ	
	た場合は、これ以上上げることはでき	
	ません。「現在のフォレストの機能レ	
	ベル」がすでに「Windows Server	
	2016」と表示されている場合は手順9	
	~12 は不要です。	
10	右のメッセージが表示されます。	フォレストの機能レベルの昇格 ×
	「OK」をクリックします。	この変更はフォレスト全体に通用されます。フォレストの機能レベルを昇格す
		・ めと、元に戻せなくなる第百分のります。
		OK キャンセル
11	右のメッセージが表示されます。	フォレストの機能レベルの昇格 X
	「OK」をクリックします。	積難レベルを上げることに成功しました。新しい機能レベルはフォレストの含 Active Directory トメインコントローラーにレブリケートされます。これにかかる
		一 時間はレノリケーショントホロシにようく美なります。
		ОК
12	再度、手順8を実行し、フォレストの	フォレストの機能レベルの昇格 ×
	機能レベルが「Windows Server	フォレスト名(F): fujitsu-test1.com
	2016」になっていることを確認しま	現在のフォレストの機能レベル(C):
	す。	
		ロッオンストは、選択し付き家商が便能レベルに体働しています。フオレストの機能レベルの詳しい情報を参照す るには、[ヘルプ]をクリックしてください。
	「OK」をクリックします。	ОК ^ЛЬЈ(Н)

以上でドメイン移行作業は完了です。移行完了後は稼働確認を行ってください。

3おわりに

本書では、Windows 2012 ドメイン、Windows 2012 R2 ドメイン、Windows 2016 ドメインから Windows 2019 ドメインへの移行、または、Windows 2012 ドメイン、Windows 2012 R2 ドメイン、 Windows 2016 ドメイン、Windows 2019 ドメインから Windows 2022 ドメインへの移行を予定され ている一般的なお客様環境を想定し、移行の全体イメージと詳細な手順を紹介しました。お客様の実 際の環境にあわせて適宜読み替えて活用してください。

富士通では、Windows Server 2019、Windows Server 2022 の先行評価、Windows NT 時代から積み 上げた豊富なノウハウをもって確実なドメイン移行をサポートいたします。ドメイン移行をお考えの 際は、ぜひ富士通にご相談ください。

PC サーバ FUJITSU Server PRIMERGY につきましては、以下の技術情報を参照願います。

・PC サーバ FUJITSU Server PRIMERGY(プライマジー)

https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/

・FUJITSU Server PRIMERGY 機種比較表

https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/lineup/select-spec/

・FUJITSU Server PRIMERGY サーバ選定ガイド

https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/lineup/select-model/

PC サーバ FUJITSU Server PRIMERGY のお問い合わせ先。

・PC サーバ FUJITSU Server PRIMERGY お問い合わせ

https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/contact/

基幹 IA サーバ FUJITSU Server PRIMEQUEST につきましては、以下の技術情報を参照願います。

・基幹 IA サーバ FUJITSU Server PRIMEQUEST(プライムクエスト)

https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/

基幹 IA サーバ FUJITSU Server PRIMEQUEST のお問い合わせ先。

・本製品のお問い合わせ
 <u>https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/contact/</u>

商標登記について

- Microsoft、Windows、Windows Server、Active Directory、Windows PowerShell は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- 記載されている会社名、製品名等の固有名詞は各社の商号、登録商標または商標です。
- その他、本資料に記載されている会社名、システム名、製品名等には必ずしも商標表示を付 記しておりません。

免責事項

このドキュメントは単に情報として提供され、内容は予告なしに変更される場合があります。 また、発行元の許可なく、本書の記載内容を複写、転載することを禁止します。

このドキュメントに誤りが無いことの保証や、商品性又は特定目的への適合性の黙示的な保証 や条件を含め明示的又は黙示的な保証や条件は一切無いものとします。富士通株式会社は、こ のドキュメントについていかなる責任も負いません。また、このドキュメントによって直接又 は間接にいかなる契約上の義務も負うものではありません。このドキュメントを形式、手段(電 子的又は機械的)、目的に関係なく、富士通株式会社の書面による事前の承諾なく、複製又は転 載することはできません。



shaping tomorrow with you